

<u>()</u>

業 基 本 事 評 価

(4			(=	E 要	な	施策	の成	果 報	告書)			
基本	事業コード	090100	001				担当課所	f名 道路 ⁶	管理課			
基本	基本事業名 道路等管理事業(土木一般管理事業を含む)											
総の合位	分 野	分 野 5 社会基盤										
振置	政策	3 地域	基盤の整備									
計づ 画け	施策	1 道路	等の整備						総合批	長興計画 72	ページ	
	事業の概要		の認定・廃止		事務等	その他の財	産管理事務を 	を行う。 				
交	象 象	市道·法定	!外公共物等(の利用者								
だ (対象を	とのようにしたいか)											
#	+ + *	+F +m	比価の気	種	種類	1年度	評価年度	(_2年度)	4年度	ルロけのサ	5.4m / 米6./去)	
基	本事業	指標	指標の第		位	過年度実績値	目標値	実績値	目標値	他団体の指	情(数個)	
道路台	8台帳整備率(浦山地区除 道路台帳整備延長/ 道路総延長-未供用 % 100. 100. 100. 100.											

道路総延長-未供用

%

		_						
		-						
◆基:		_!						
枝			指標		目標値(上段)	種類	事務事業評価	重
番号	事務事業名		事業費(円2年度決算額		実績値(下段)	単位	4年度以降の 事業の方向性 コスト 成果	り点
01	01 市道等管理業務			•	_		С	0
			6,107,284	9,144,000			拡大 拡充	;
02	官民境界確認業務	指標 境界码	r			成果指標	Α	
			7,600,000	9,500,000	161.	件	維持維持	j.
03	道路台帳整備業務		台帳整備延長			成果指標	A	_
			19,459,000	20,400,000	997,523.		維持維持	Ė
04	私道整備補助事業	指標:補助作	·	100000		成果指標	D	. 🔺
		0		.,,	0.	<u> </u>	皆減 休廃止	
05	後退用地整備事業		地寄付、無償		_	成果指標		_
			2,100,000	4,500,000	29.		維持:維持	ř .
06	, 市道占用等許認可事務		5用料収納率	1	100.	i	Α	_
		0		0	100.	%	維持 維持	ř
07	法定外公共物占用等許認可事務		5用料収納率	1	100.		A	_
		15.1± ,	0	0	100.	%	維持維持	-
80	一般管理事務	指標:	2.657.945	3.400.000			C 縮小 縮小	
		指標:	2,037,943	3,400,000		 	MEAL, MEAL	-
09		1日1示;		1		1	:	-
		指標]		<u> </u>	i	+
10		7日1示,		1			:	-
	1	指標]		<u> </u>	i	+
11		1日1示;	li i			<u> </u>	<u> </u>	-
	1	指標]		<u> </u>	i	
12		1日1示					1	-
	1	指標		<u> </u>		<u> </u>	i	
13		1日1示				<u> </u>	!	-
		指標		<u> </u>		<u> </u>	<u> </u>	
14		1口 水一						
	(参考) 最終予算額(円)	43,163,000	42,655,000		【重点化欄]		
	事業費の合計(円) (A)	40,207,266		47,944,000			の方向性から	
	財 - 国 庫 支 出 金 財 - 県 - 支 出 金 源 県 - 支 出 - 金 地 - 方 - 債				O:重点化。 △:劣後化	必要事業(可能事業(
	調 ての他特定別		28,973,957		成 拡充	x x	C,B B,C	С
		16,585,425 8.00人		24,770,000	果維持	× ×	ВА	×
	_{七 坦 碑 吕}	0.0070	L		(金小)	v v		l 🗸

48,483,088

1,001,031

88,690,354

(B)

(A)+(B)

正規職員

会計年度任用職員

(事業費に含む)

事業費合計(人件費込み)

0.58人

× × С × ×

× D

D

×

完了 皆減 縮小 維持 拡大

コスト投入の方向性

×

×

×

縮小

方 縮小 向 休廃止 性 完了

8.43人 49,382,207 0.58人

1,100,984

87,306,436

♦	評	価	•
	Ī	平石	7

<u> </u>	
評価の視点	左欄に掲げる評価の視点から、基本事業の意図を達成するにあたって、どのような問題点を読み取ることができるか。
基本事業指標の分 析	基本事業の「意図」を適切に数値化した指標になっているか?目標値の設定は適切か?また、実績値をどう考えるか? 道路台帳整備事務は道路等の管理を行う上で必要不可欠なものであり、台帳整備を行うことにより道路等の適切な管理が行える。現状の市道の状況を更新し、迅速かつ正確な情報を提供できるよう道路台帳整備率を指標とした。
	基本事業の「意図」を達成するため、事務事業は必要な事業のみか?(過不足がある場合は、改善提案に記載する。) 事務事業の多くが、市道等の財産管理事務であり、道路法・各条例に基づく事務である。市道・法定外公共物等を 適切に管理するためには、これらの事務事業が適正に執行されることが不可欠である。
実施主体の妥当性	事業に対する民間(市民、企業、NPO)との役割分担や市の関与の仕方は適切か? 市道は道路管理者として、法定外公共物は市条例に基づき管理している。

◆改善提案◆

新規に実施する事務事業名

Action

事業の概要

表面の「基本事業を構成する事務事業」の重点化欄で、◎、〇、△、▲を選択した理由、また上欄の新規事業を実施する効果等を記述 技番号04私道整備補助事業は、生活環境の向上及び交通安全を図るため、私道の整備を促進する目的で行ってきたが、過去2年度にわ

たり交付の実績がない。問い合わせもほとんどないことから、所期の目的を達したものとして、令和4年度以降の事業廃止を検討する。

改善のため休廃止する事務事業名	休廃止する理由
私道整備補助事業	所期の目的を達したものと考えられるため。

改善の方向性(具体	本的な改善提案)を記述(改善内容、始期、終期等)	1年度左欄に記入した改善提案(上)とその実施状況(下)
予算を伴わない 短期的(1~2年)に		職員のスキルアップのため、引き続きトータルス テーションを用いた測量や専門的な研修に積極的 に参加し技術や知識を習得する。
短期的(1924年)に 取り組む改善提案		新型コロナウイルス対策のため、研修への参加は 自重せざるを得なかった。
	行政改革入綱 【主な推進項目】該当状況 (8)職員の能力開発	
予算を伴う		公用車(熊谷480あ8230)は、H17.8月に購入し14年以上使用している。老朽化の影響で故障が多く、公道でエンジンが停止するという重大な故障も発生した。使用頻度も多く、緊急を要する現場もあるため、このままでは業務に支障が生じる可能性がある。新車の購入を検討したい。
短期的(1~9年)に	A .	

予 算 を 伴 う 短期的(1~2年)に 取り組む改善提案

> 行政改革大綱 【主な推進項目】該当状況 (3)基本事業・事務事業の継続的改善 専門職の後継者の育成に努める。

専門職の後継者の育成に努める。

令和3年度当初予算に計上した。

中長期的(3~5年)に 取り組む改善提案

各種研修会に積極的に参加し専門的知識の向上と 技術の習得に努める予定であったが、新型コロナウ イルス対策のため、研修への参加は自重せざるを 得なかった。

行政改革大綱 【主な推進項目】該当状況 改善により見込まれる効果、住民への影響に対するフォロー

業務を迅速かつ適切に処理することができるようになり、市民サービスの向上が見込まれる。

基本事業執行責任者 田島 博	史 電話番号 0494-26-6861
----------------	------------------------

(8)職員の能力開発



其 オ	- 事業コ-	_Ľ	090200	01		WE 214	担当課所	名 用地談	■			_
	***** 本事業			◯ 路敷等処分事	- 3女		151 本の	<u>有 I用地</u>	<u> </u>			ョ
総の					175							_
合位		野	5 社会									
振 選 則 計		策 		基盤の整備								
画け	施	策	1 ;道路等	等の整備					総合排	長興計画	72 ページ	,
基本	事業の	概要	不用な土地	bを必要に応じて処 _。	分し、市道	道·法定外公共	共物等を適切!	に管理する。				
文	寸 象	₹	不用道路鶇	以に関する市民								
活 (対象を	き 図		効率的かつ	O適正な管理又は処	1分により	市民の利便性	生の向上を図	る。				
基	本 事	業	指 標	指標の算式	種類 単位	1年度 過年度実績値	評価年度(2年度) 実績値	4年度 目標値	他団体	の指標(数値	<u>i</u>)
不用证	直路敷等	の払	下げ金額		成果指標 円	6,684,581.		6,061,915.	_			
▲ ±	上大車坐:	た堪口	けてる主教	 事業の実績◆	ļ							
	<u> </u>	<u>C 1# 13</u>	€ 7 © 17 177 -				指標		目標値(上段)	1千 火工	事務事業評価	壬
枝 番			事務	事 業 名			事業費(円))		種類	4年度以降の	上上
号						1年度決算額	2年度決算額	3年度予算額	実績値(下段)	単位	事業の方向性 コスト 成果	化
01	-	不田道	追路敷等売			指標 売払件			_	成果指標	Α	
01		1./11/6	ユルロ 万人 寸 ノし :	A 7 13		0 +5.4m; -5.45.4	0	0	8.		維持維持	
02	-	不用道	鱼 路敷等交換事務			指標 交換件 104,446	F 叙 992,625	1,000,000	<u> </u>	成果指標件	A 維持・維持	
00	+					指標:	332,020	1,000,000	۷.		ddeld i ddeld	
03											i	
04						指標:					1	
	<u> </u>					指標:					i	
05						1日1水「						
06						指標:						
						+F.13				<u> </u>	ļ	
07						指標:					į	
08						指標					,	
00	<u> </u>											
09						指標					!	
, .	<u> </u>					指標					i i	
10											ļ	
11						指標						
, .	<u>:</u>					指標				<u> </u>	i i	
12	<u> </u>											
13						指標					!	
	<u> </u>					指標		ļ				
14						7 H 1/K 1						
	(参		長終 予			1,000,000	1,000,000		【重点化欄		の十戸性とこ	
		事	業費の		(A)	104,446	992,625	1,000,000	◎:特に重点	点化必要事	の方向性から 『業(1つ以内)	
				財 国庫支	山 重 出 金				〇:重点化。 Δ:劣後化			
				一次 地 方	債	104,446	992,625	1,000,000	▲:特に劣績		業(1つ以内)	
				訳	t た.恕 オー源	0	0	1,000,000 0	成 拡充 維持	x x	C,B B,C B A	C
			正規職	業 <u>務</u> 量 人件費	(B)	1.20人 7,272,463	1.10人 6,443,704		方縮小	× ×	C ×	×
			会計年度任,	用職員 業 務 量		,,_,,_0	,,,,,,,,,		向 休廃止 性 完了	X D D X	× × × ×	×
	事業	費合言	(事業費に +(人件費も		A)+(B)	7,376,909	7,436,329				│縮小│維持│排 投入の方向性	広大

◆評価◆								
評価の視点					って、どのような問題点を読み取ることができるか。			
基本事業指標の 析	当該事		が所有する土地に隣接す		値の設定は適切か?また、実績値をどう考えるか? 別を取得して一体利用を目的として申請されるもので			
基本事業を構成す事務事業の妥当	事務処	基本事業の「意図」を達成するため、事務事業は必要な事業のみか?(過不足がある場合は、改善提案に記載する。) 事務処理要領に基づき、適切な管理および公平な処分を行うことがこの事業の目的であるため、不用道路敷等売 払事務、不用道路敷等交換事務は妥当である。						
実施主体の妥当	秩父市である	事業に対する民間(市民、企業、NPO)との役割分担や市の関与の仕方は適切か? 供父市が所有、管理する法定外公共物(認定外道路、水路)のうち、機能がなく不用と判断した物を処分する事務 であるため、秩父市で実施すべきである。						
◆改善提案◆				Action Action				
新規に実施する事	務事業名			事業の)概要			
表面の「基本事業を	ዸ構成するӭ	事務事業」の重	直点化欄で、◎、○、△、	▲を選択した理由	日、また上欄の新規事業を実施する効果等を記述			
	+ 76 + W. 6			44 mt - 1 - 1	- 7 YTI -			
改善のため休廃止する	事務事業名			休廃止す	「も埋田			
	道路拡幅 敷や水路 換を推進し 行政で	等で用地交渉 数等があった ¹ たいく。 な革大綱	改善内容、始期、終期等 を行う場合、相手方の敷 場合には、交渉手段として (3)基本事業・事務事業	地内に不用道路 C払下げ及び交	1年度左欄に記入した改善提案(上)とその実施状況(下) 払下や交換が可能かどうかの可否判断について は、担当者の経験によって知識が増え、基本的な考 え方が醸成されていくところが大きい。そのため、経 験が浅くても統一した事務処理ができるよう、過去 の事例を集約してマニュアル化する。 基本的な事務処理要領及び過去の事例や他自治 体の事例等を取り入れ、マニュアルを作成した。マ ニュアルについては、今後も必要に応じ随時更新し ていく。			
予 算 を 伴 う 短期的(1〜2年)に 取り組む改善提案	行政: 【主な推進!	重目】該当状況 数革大綱 重目】該当状況						
	不用財産の の処分は3 があるが3	の処分は財源 炎地になること	確保の視点からも進めて があるため、管理上処タ いて研究を進めていく。	うできない場合	不用財産の処分により収入が得られるものであり、引き続き財源確保の視点からも事務改善についての研究を進めていく。 不用財産の処分を積極的に進めたいが、管理上売り払い困難な事例もあるため、更なる研究が求められる。			

適正な事務処理は不用道路敷等の管理費用の軽減につなか

行政改革大綱 【主な推進項目】該当状況 (3)基本事業・事務事業の継続的改善 改善により見込まれる効果、住民への影響に対するフォロー 適正な事務処理は不用道路敷等の管理費用の軽減につながるとともに、市民からの信頼向上に寄与する。

基本事業執行責任者		上 電話番号 電話番号
(扫 当 課 長 名)	山中 恭	0494-26-6863



基 本 事 業 評 価 シー

(2)		(主要	更 更な	施策	の成		告書)			
基本事業コード	09020002				担当課所	名 用地認	.			
基本事業名	道路用地	等取得事業	:							
総の合位 分野	5 社会基盤	验								
_{[[]} 政策	3 地域基盤	盤の整備								
か 施 策	1 道路等の	の整備					総合排	長興計画	72 ページ	,
基本事業の概要		できる道路・河川 い、各事業の推			必要な公共用	地の取得の	ため、積極的	な用地買	収交渉と円滑	な
対 象	道路等に使用	月する土地の所有	「者および	その土地にで	存在する物件	所有者				
意 図 (対象をどのようにしたいか)	計画した道路	等の新設、改築	を実施で	きるように道路	各用地等を取	得する。				
基本事業	た 抽	指標の算式	種類	1年度	評価年度(2年度)	4年度	44日は	の指標(数値	=)
· 本 中 未		指標の昇式 績契約件数/予	単位 成果指標	過年度実績値	目標値	実績値	目標値	旭四神	の指示(数値	1)
用地取得率		製約件数×100	% %	44.4	80.	76.4	80.			
										_
▲甘土★ <u>₩</u> ≠₩→	++7=25=4	# o = / = A	<u> </u>					1		
◆基本事業を構成 	以する事務事業	美の美績♥			指標		目標値(上段)		事務事業評価	_
│ 枝	事務事	業名			事業費(円			種類	4年度以降の	重点
号				1年度決算額	2年度決算額	3年度予算額	実績値(下段)	単位	事業の方向性 コスト 成果	化
01 道路用	用地等調查事業	 業(R1→R2一部縛	融越)	指標。委託作			25.	成果指標	Α	
		業(R1→R2一部縛			13,992,515 輔償契約件数	11,661,000	25. 34.	件 成果指標	維持:維持 A	
	n心等以待事∌ −部繰越)	★(KI→KZ─□)ïÿ	Ř <u>tvu</u> ª RZ	26,527,638		23,589,000	26.	件	維持・維持	
03				指標						
				指標						
04				7日1示(
05				指標						
				指標					-	
06				7日1示(
07				指標		·				
				指標					1	
08				10 1/4 1						
09				指標		- — -			:	
				指標		<u> </u>				
10										
11				指標					,	
				指標					1	
12										
13				指標						
				指標						
14										
(参考) 量			(A)		107,741,000	25 250 202		、降の事業	の方向性から	
争	業費の合	計(円)	(A) <u>出</u> 棄	39,126,090	63,219,267	35,250,000	◎:特に重が○:重点化が	点化必要引 必要事業(写業(1つ以内) 1つ以内)	
	3	源	<u>北金</u> 債	26,500.000	37,800,000		△:劣後化	可能事業(
		カー その他特	定財		18,192,557	1,000,000 34,250,000	成 拡充	X X		С
	正規職員	**	·// //////////////////////////////////	3.20人	2.20人	34,230,000	果の維持の統小	x x	ВА	×
	会計年度任用職	議員 業務 量	(B)	19,393,235	12,887,409		向 休廃止	× D	× ×	×
	(事業費に含む	以 人 件 費		E0 E16 55=	70.406.57		性完了		縮小維持	× 拡大
事 業實合記	計(人件費込み	y) (円) (A	\)+(B)	58,519,325	76,106,676	J		コスト	投入の方向性	

評価の視点				って、どのような問題点を読み取ることができるか。 値の設定は適切か?また、実績値をどう考えるか?							
基本事業指標の 析	道路等であるの件数 虚し数	の新設・改築整備には事業 。指標の算式は実績契約件 対を取得目標とすべきだが、り は値設定をしたものである。地	用地の取得が必要不可欠数/予定契約件数の割合 数/予定契約件数の割合 必ずしも地権者全員が契約権者との交渉によるため!	であることから、用地取得率を指標にしたことは妥当される。という、用地取得率を指標にしたことは妥当さした。目標値については、本来予算化したすべては、至るとは限らず、予算の状況や過去の実績を考目標値と実績値に差が発生することはやむを得ない状況に応じた目標値を設定する必要がある。							
基本事業を構成で 事務事業の妥当	用地耳 する ある。			・?(過不足がある場合は、改善提案に記載する。) 調査事業、道路用地等取得事業ともに必要な事業で							
実施主体の妥当	用地頭 となり	事業に対する民間(市民、企業、NPO)との役割分担や市の関与の仕方は適切か? 用地事務は、道路・河川等の整備を行う公共事業の用地を取得するために必要な事務であることから、市が主となり実施することは適切である。しかし、生活道路等の拡幅に要する用地取得は、地元住民の協力が不可欠をあることから、町会等地域の協力を得ながら事業を進めていく必要がある。									
◆改善提案◆	•		Action								
新規に実施する事	務事業名		事業の)概要							
表面の「基本事業を	€構成する	幕務事業」の重点化欄で、◎	. O、△、▲を選択した理由	日、また上欄の新規事業を実施する効果等を記述							
改善のため休廃止する	事務事業名		休廃止す	る理由							
改善の方向性(具体	本的な改善	是案)を記述(改善内容、始其	月、終期等)	1年度左欄に記入した改善提案(上)とその実施状況(下)							
	2年)に			「牛皮左側に記入した以音旋系(工たての美心仏が、下)							
予算を伴わない 短期的(1〜2年)に 取り組む改善提案		女革大綱 頁目】該当状況									
短期的(1~2年)に	(主な推進) 行政:			一十支在側に記入した以音旋来(上)とての失池状況(下)							

行政改革大綱 【主な推進項目】該当状況 (3)基本事業・事務事業の継続的改善 改善により見込まれる効果、住民への影響に対するフォロー 予定期間内の用地取得に努めるとともに、実態に即した登記事務を行うことで、道路等の新設、改築整備を計画的に実施でき、安心して 生活できる道路・河川等の社会資本整備に寄与する。

	番号 26-6863
--	---------------



評 価

((主	要な	施策	の成	果報:	告 書)			
基本	本事業コ-	ード	090200	003				担当課所	名 用地認	#			\Box
	本事業	名	街路用	地等耳	取得事 第	<u> </u>							
総合は		野	5 社会										
振興計		策	3 地域							, <u> </u>	- res - r		
画け	施	策	1 道路								長興計画		
基本	事業の		都市計画流進と促進を)新設•改第	をに必要な	用地取得のが	ため、積極的な	は用地交渉と	円滑な用地取	!得を行い	ヽ、街路事業 <i>の</i>	り推
が象を								の土地に存在 ように街路用					
						種類	1年度	評価年度(2年度)	4年度			
基	本 事	業	指標		原の算式	単位	過年度実績値	目標値	実績値	目標値	他団体	の指標(数値	<u>i</u>)
用地耳	取得率				約件数/予 件数×100	成果指標 %	100.	90.	100.	100.			
													\Box
													\dashv
													\dashv
							1						
◆基	本事業	を構成	はする事務!	事業の多	[績◆			1b					
枝来			事 数	車 *	4		7	指標 標事業費(円		目標値(上段)	種類	事務事業評価 4年度以降の	1 里
番号			事務	尹 耒	巾			2年度決算額		実績値(下段)	単位	事業の方向性 コスト 成果	. 化
6.1	İ	月地冒	夏収事業(中	中央诵線	{)(R1→R2-	一部繰		甫償契約件数		10.	成果指標	コ <u>スト:</u> 放果 A	
01			→R3一部			HILIDA	82,309,015	69,747,604	85,963,000		<u> </u>	維持 維持	
02	1.	用地買収事業(お花畑通線)(R1→R2一部繰 越)					指標:用地科 74,435,239	#償契約件数 32,513,324	5,000,000		成果指標件	D 完了:完了	
		<u>~</u> /					/4,435,239 指標	32,313,324	5,000,000	<u> </u>	<u> "+</u>	元」(元】	
03													
04							指標		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				
6.5							指標		J			1	
05	1												
06							指標		<u> </u>				
							指標				<u> </u>	1	
07	-												
08	!						指標					!	
00	1						指標					'	
09	!						the law i					ļ	
10							指標					1	
11	1						指標						
11							+6.4m						
12							指標					,	
12							指標						
13	1						1F.12						
14							指標				<u> </u>	1	
	(参	考)	長終 予	算 額	(円)		251,386,000	126,857,000		【重点化欄			
		事業	業費の	合 計	(円)	(A)	156,744,254	102,260,928	90,963,000	◎:特に重	点化必要引	の方向性から 事業(1つ以内)	
				財	国庫支	. 山 金 出 金	30,282,714	54,741,158	47,800,000	O:重点化: △:劣後化			
				源内	地 方 その他 ¹	.		32,247,124		▲:特に劣行	多化可能 ³	事業(1つ以内)	
		г		訳 -	一 般	財源	52,097,860	15,272,646	23,163,000	1 本 維持	x x		C ×
			正規職		業 <u>務</u> 量	<u> </u>	1.60人 9,696,618			方縮小	x x	C ×	×
			会計年度任 (事業費に		業 務 量 人 件 費					向 休廃止 性 完了	D ×	x x	×
	事業	費合言	十(人件費)			A)+(B)	166,440,872	112,219,380				┆│縮小│維持│∄ 投入の方向性	拡大

◆評価 ◆					
評価の視点	左欄に	掲げる評価の	視点から、基本事業の意図を	を達成するにあたっ	って、どのような問題点を読み取ることができるか。
					直の設定は適切か?また、実績値をどう考えるか?
					から、用地取得率を指標にしたことは妥当である。目
基本事業指標の					2約件数の割合で設定したものである。用地取得の_
析					を目指しているが、地権者との交渉によるため、目標
	値と実	経績値に差が:	発生することはやむを得な	いと考える。	
					?(過不足がある場合は、改善提案に記載する。)
	中央道	通線およびお	花畑通線については市街	地の中心部分に	位置する関連性の高い路線であり、積極的な用地
基本事業を構成す	トる 買収3	を渉と用地取	得を進めるために、この25	路線を事務事業に	に設定することは妥当である。なお、お花畑通線の
事務事業の妥当	性 用地耳	は得は、令和:	2年度末をもって完了した。		
			(市民、企業、NPO)との{		
	都市記	†画道路につ	いては市が整備するもの	であるが、中央通	通線は県道で事業規模も大きいことから埼玉県が事
実施主体の妥当					を行っているものであり、妥当である。また、お花畑
大心工作の女コ	一 通線	は市道であり、	. 市が事業主体となって用	地買収事業を行	うことは妥当である。
◆改善提案◆			-	Action	
新規に実施する事	 			事業の	· 押車
初かいこ人心テロチ	<u> </u>			于木砂	
まあの「甘木市業な	ははよてす		まちん摺る 〇 〇 ^	▲ <i>大</i> 、翠也! <i>+</i> _ 珊 ↑	3、また上欄の新規事業を実施する効果等を記述
衣画の	1件ルック=	自伤争未](7)		■で送扒した埋口	1、よた工機の初成事業で美心する効素等で記述
				// / L	- 7 -m J
改善のため休廃止する	争 榜争耒名			休廃止す	
改善の方向性(具体	的な改善	提案)を記述	(改善内容、始期、終期等)	1年度左欄に記入した改善提案(上)とその実施状況(下)
			がスムーズに行えるように		中央通線の用地交渉は市の職員が行うが、県の職
			直し等ができないか調整を		員と同行するケースもある。その場合の交渉記録に
	E/J C /3 1 / 2		EO477 CC-80 77 IM 正	- EI O o	ついて、市が作成したものと県が作成したものの整
					合を図る。
予算を伴わない					
短期的(1~2年)に					メールにより県、市お互いの交渉記録を確認し、発
取り組む改善提案					言内容について誤りの有無や記載漏れがないか確
					認した。
-	行政	收革大綱	(-) + 1 + 10 + 75 + 10	- 444 64 11 -1 44	
		頁目】該当状況	(3)基本事業・事務事業	の継続的改善	
予算を伴う					
短期的(1~2年)に					
取り組む改善提案					
		收革大綱 百日 1 該 火 壮 汩			
	【エは推進	頁目】該当状況 144~194年日	」 度が最終年度となっている	ことから 未却	ナカスのは人の人を立く目の末世を立した。それ
	中中湿い物			ニニル・フェ 不大	山中田紀丁字和位任度が完教事を仕座とたって
	中央通り約約者とのも	(は〒和4年) 「音交法を継	続しておこかい 引き続き	収用手続きの進	中央通線は令和4年度が最終事業年度となっており、これまでどおり未契約者との任意交渉は継続し
	約者との任	E意交渉を継	続しておこない、引き続き	収用手続きの準	り、これまでどおり未契約者との任意交渉は継続し
	約者との任	RIG 〒和4年月 任意交渉を継 携を図り進め	続しておこない、引き続き	収用手続きの準	り、これまでどおり未契約者との任意交渉は継続し ながら、収用手続きの準備も県と連携を図り進めて
	約者との任	E意交渉を継	続しておこない、引き続き	収用手続きの準	り、これまでどおり未契約者との任意交渉は継続し
	約者との任	E意交渉を継	続しておこない、引き続き	収用手続きの準	り、これまでどおり未契約者との任意交渉は継続しながら、収用手続きの準備も県と連携を図り進めていく。
中長期的(3~5年)に	約者との任	E意交渉を継	続しておこない、引き続き	収用手続きの準	り、これまでどおり未契約者との任意交渉は継続しながら、収用手続きの準備も県と連携を図り進めていく。 任意契約に向けて行政側でできることを県、市で協
中長期的(3~5年)に	約者との任	E意交渉を継	続しておこない、引き続き	収用手続きの準	り、これまでどおり未契約者との任意交渉は継続しながら、収用手続きの準備も県と連携を図り進めていく。
中長期的(3~5年)に	約者との任 備も県と連	E意交渉を継	続しておこない、引き続き	収用手続きの準	り、これまでどおり未契約者との任意交渉は継続しながら、収用手続きの準備も県と連携を図り進めていく。 任意契約に向けて行政側でできることを県、市で協議しながら交渉に当っている。一方で任意契約でき

行政改革大綱 (3)基本事業・事務事業の継続的改善 改善により見込まれる効果、住民への影響に対するフォロー

予定期間内に用地を取得することで、街路整備事業を円滑に実施することができ、魅力ある景観形成や渋滞解消、安全なまちづくりに寄与する。

基本事業執行責任者	山中 恭夫	電話番号
(担当課長名)	山中 恭夫	0494-26-6863



((主	要	な	施	策	の	成	果	報	告	書)				
基本	事業	コード	090300	001						扎	旦当課	听名	道路	維持	課					
基本	本事	業名	農道整	備事業	ŧ															
総の 合位	分	野	1 産業	経済																
振置	政	策	4 農林	水産業の)振興															
典 計づ 画け	施	策	1 農業	水産業σ	育成了	を援									総	合排	長興計画	43	ページ	,
基本	事業の	の概要	吉田・大滝	६総合支 原	近 地域振	長興課で	所管	する農	道を通	直正に	維持管	理す	する。							
文		象	農業者、周	即过住民等	手															
活 (対象を		図 こしたいか)	農道の安全	全を確保 ⁻	する。															
₩	+	市 业	+6 +=	北上	の質士	種	類	1年	度	評	価年度	<u>(</u> 2年	丰度)		4年度		ルロ は	Λ±+	西 / 米上 は	- \
基	本	争	指標	拍標	の算式	甲	位	過年度	実績値	目	標値		実績値		目標値	į	他団体	の指	景(数1世	1)
	の補修					4)指標 牛		0.			1.		1.		1.				
	不良が 事故件		よる農道			成果	!指標 牛		0.		(D.		O.		0.				
C 07=	<u></u>	200																		\dashv
																				\dashv
◆基	本事	業を構り	成する事務:	事業の実	績◆							_								
枝				击 **	D					指 事 業		票 口)		目	標値(上	段)	種類		業評価 以降の	重
番号			争 務	事 業	石			1年度		 		7	 =度予算8	実 実	績値(下	段)	単位	事業の	が 方向性 成果	点化
		i						指標:					, , <u>,</u> , ,, , ,	<u> </u>			活動指標		·成果 A	
01		除雪等	等管理事業					2	24,405		24,88		160,00	0		1.	口		維持	
02 農道維持管理事務											払件数						活動指標		Α	
及是他的日本中仍							指標:	51,600 雄修6		50,00	0	50,00	0		1. 1.	件 活動指標		維持 A		
03 農道維持管理工事								1日1示:	<u>। ङा सार</u> 0		295,90	0	384,00	0		1.	件		維持	
04		i						指標:												
04		<u> </u>						+F-1##						╄						
05								指標:				7								
06		<u>;</u>						指標:				<u> </u>							<u>'</u>	
00		<u> </u>																		
07								指標:		li -		1		-					•	
00		 						指標				<u>-</u> -					<u> </u>			
80		<u> </u>																		
09		-						指標		l		7		-			1		1	
10		 						指標		<u> </u>		╝—		╫			<u> </u>			
10		!																		
11		-						指標				7		+					;	
, .		<u> </u>						指標		<u> </u>		<u> </u>		十			J		i	
12		<u> </u>																		
13								指標		I 		7		-			1		!	
		<u> </u>						指標		<u> </u>		Ш_		╄		=	<u></u>		;	
14		<u> </u>						7 H 1/K 1												
	(}		最終予		(円)				96,000		594,00	_		_	【重点(】 降の事業	の方向	性から	
		爭	業費の	財 ·- 源 ·- 内 ·-	地	支 出 3 出 3 方	賃	7	76,005		370,78	8	594,00		◎:特に ○:重点 △:劣後 ▲:特に	重化化化化化化化化化化化化化化化化化化化化化化化化化化化化化化化化化化化化化化	点化必要事 必要事業(可能事業(多化可能事	業(17 1つ以P 1つ以P 業(17	つ以内) 内) 内) つ以内)	
				訳	一 般	b特定! <u>財</u>	源		76,005		370,78		594,00	<u>U</u> !	成 拡き 維持		x x	C,B	B,C A	C ×
			正規職	美 人	<u>務</u> 、件	.量 費 (E	<u>в</u> ,).10人)4,134		0.01 58,57			-	カー縮り	j١	× ×	С	×	×
	事	業 書会:	会計年度任 (事業費に 計(人件費)	(含む)	務	量 費 (A)+(E			30,139		429,36				h 休廃性 完	7	× D D × 完了 皆減			× × 拡大
	尹:	小只口!	・ハンドリン	٠٠//		(/V) '(L	-/	1 00	,0,100	<u> </u>	120,00	—					コヘト	メハの	/J [¹⁴] [±	

◆評価◆												
評価の視点				って、どのような問題点を読み取ることができるか。								
基本事業指標の 析	農道(値の設定は適切か?また、実績値をどう考えるか? 補修工事、安全に関する指標を設定することは、適								
基本事業を構成で 事務事業の妥当	除雪、 する 当性(農道用地の賃		、?(過不足がある場合は、改善提案に記載する。) [の安全を確保するためには不可欠な事業であり、妥								
実施主体の妥当	市とし	事業に対する民間(市民、企業、NPO)との役割分担や市の関与の仕方は適切か? 市としては、市管理の農道についての事務を行っており妥当である。しかしながら、掌握する部署としては、農業行 政のなかで扱うべきであるため、農政課へ再移管をすべきである。										
◆改善提案◆			Action									
新規に実施する事	務事業名		事業の)概要								
表面の「基本事業を	・構成する	<u> </u> 事務事業 の፤	重点化欄で、◎、○、△、▲を選択した理6	由、また上欄の新規事業を実施する効果等を記述								
改善のため休廃止する	事務事業名		休廃止す	する理由								
改善の方向性(具体 予算を伴わない 短期的(1~2年)に 取り組む改善提案	農道を所管	管する部署は.	(改善内容、始期、終期等) 、農業行政を掌握する課が望ましいと考 いて協議をしたい。	1年度左欄に記入した改善提案(上)とその実施状況(下) 農政課と再移管協議を行う。 農道を所管する部署は、本来、農業行政を掌握する課が望ましいと考え、再移管について協議したい。 農政課へ移管したい意向を打診したが、協議には								
以7個0以音旋末				至っていない。								
		改革大綱 項目】該当状況	(3)基本事業・事務事業の継続的改善									
予 算 を 伴 う 短期的(1~2年)に 取り組む改善提案	【主な推進項目】該当状況 (3) 基本事業・事務事業の軽続的改善 「主な推進項目】該当状況 (3) 基本事業・事務事業の軽続的改善 「主な推進項目】該当状況 (3) 基本事業・事務事業の軽続的改善 「主な推進項目】該当状況 (3) 基本事業・事務事業の軽続的改善 「主な推進項目】該当状況 (3) 基本事業・事務事業の軽続的改善 「主な推進項目】 「主な推進項目】 「主なまなまなまなまなまなまなまなまなまなまなまなまなまなまなまなまなまなまなま											
		項目】該当状況										
中長期的(3~5年)に 取り組む改善提案												
	行政证	改革大綱		-								

| 【主な推進項目】該当状況 | 改善により見込まれる効果、住民への影響に対するフォロー | 埼玉県秩父農林振興センターの農業部門との連絡・連携が効率的となるうえ、農業行政の中での農道の位置づけが明確となる。

基本事業執行責任者	·	電話番号
(担当課長名)	笠原 武久	0494-26-6385



基 本 評 事 業 価

((主	要	な	施	策	の	成	果 報	告	書)			
基本	事業	コード	090	30002							担:	当課所	f名 道	路維持	課				
基	本事	業名	森林'	管理道	維打	寺管	理事	業											
総の 合 _位	分	野	1 産	業経済															
振興計	政	策	4 農	林水産業	€の排	長興													
計づ画け	施	策	2 森	林・林業	·木	オ産業	の育	成と	森林保	全					総	合振	興計画	44	ページ
基本	森林管理道の除雪、補修、除草、支障木の伐採等の維持管理を行い、通行者等の安全に努めている。 基本事業の概要																		
文	対	象	森林管	理道利用	者等														
	意図 対象をどのようにしたいか) 森林管理道を安全に通行できるようにする																		
基	本	事業	指 標	指	標の	算式		重類 単位	1年				2年度)	Ī	4年度 目標値		他団体	の指標	票(数値)
* ++ 4	ケー・ナー・ナー・ナー・ナー・ナー・ナー・ナー・ナー・ナー・ナー・ナー・ナー・ナー	→# <<< <u>~</u>	ᇎᄵᆉᄼᆂᇃ	□ 修繕工事	箇所ノ	パトロール	に 成:	果指標		100		100		00		100			

基本事業指標	指標の算式	種類	1年度	評価年度(2年度)	4年度	他団体の指標(数値)
基本事業指標	担保の昇入	単位	過年度実績値	目標値	実績値	目標値	他凶体の指標(数値)
	修繕工事箇所/パトロールに よる被災確認箇所×100	成果指標%	100.	100.	100.	100.	
整備不良が原因による森林 管理道での事故件数		成果指標件	0.	0.	0.	0.	

◆基本事業を構成する事務事業の実績◆									
事務事業名	◆基	基本事業を構成する事務事業の実績◆							
# 務 事 業 名	枝			指標		目標値(上段)	種	事務事業評価	重
日本	番	事 務 事 業 名	<u> </u>	事業費(円)	中维持/工机	主人		点
日本	号		1年度決算額	2年度決算額	3年度予算額	美領他(下段)	単位	コスト 成果	化
10 11 12 13 14 14 14 14 14 14 14	01	。 	指標 除雪出	出動回数		_	活動指標		
2 森林管理道供参事集(R3年度に一部練題) 3,064,335	01	林州自任但他行事未			10,003,000			維持 維持	
103	02	。 森林管理道補修事業【R3年度に一部繰越】]				_
49,543,560 73,252,800 13,001,000 26 件 離特・離特 14標					15,132,000	24.			
指標:	03				12 001 000	- 26	1		
10 14 14 14 14 14 14 14		, PC2-1		73,232,000	13,001,000	20.	117	和性1寸 和性1寸	
指標	04		1日1水					į	
指標			指標		<u>J</u>			'	
指標	05								
指標	06		指標						
10 11 11 11 11 11 11 11	00								
指標	07		指標	-	7			,	
10 指標	· ·	 	TF-122					!	
10 11 12 13 14 2 2 2 2 2 2 2 2 3 2 2	08		指標¦		1		1	!	-
10 11 12 13 14 24 200 114,562,000 114,562,000 38,136,000 114,562,000 114,5			ti te		<u> </u>		<u> </u>	i	
11	09		7日1示,					;	
11			指標		<u> </u>		<u></u>	<u> </u>	
12 指標:	10		74 157						
12	11	ļ	指標						
13 指標	11	1							
指標	12		指標		·		1		
14 森林管理道保険加入事業[~R1年度] 指標 49,200	'-	1						İ	
14	13		指標:		1			,	-
14		<u> </u>	北上市		<u> </u>			1	
(参考) 最 終 予 算 額 (円)	14	森林管理道保険加入事業【~R1年度】]			:	1
事業費の合計(円) (A) 66,598,988 98,416,988 38,136,000 ○ 特に重点化必要事業(1つ以内) ○ 重点化必要事業(1つ以内) ○ 重点化必要率率(10以内) ○ 重点化必要率(10以内) ○ 重点化必要			,			【重点化欄	1	i	
財			, ,		38 136 000	評価時点以	降の事業		
「別しては、		』 国庫支出金	00,000,000	00,110,000	50,100,000				
下内		🮇 県 支 出 金 📗		29,676,000		△:劣後化	可能事業(1つ以内)	
Table Ta		内 - 型 /					後化可能 ₹	事業(1つ以内)	
正規職員 業 務 量 0.35人 0.55人 人 件 費 (B) 2,121,135 3,221,852 会計年度任用職員 (事業費に含む) 業 務 量 0.35人 0.55人 会計年度任用職員 (事業費に含む) 業 務 量 0.35人 0.55人 会計年度任用職員 (事業費に含む) 業 務 量 0.35人 0.55人 会計年度任用職員 (事業費に含む) 第 分 量 0.35人 0.55人 会計年度任用職員 (事業費に含む) 第 分 量 0.35人 0.55人 会計年度任用職員 (事業費に含む) 第 分 量 0.55人 0.55人 会計年度任用職員 (事業費に含む) 第 分 量 2.121,135 3.221,852 会計年度任用職員 (事業費に含む) 3.221,852 4.221 会計年度任用職員 (事業費に含む) 3.221,852 4.221 会計年度任用職員 (事業費に含む) 3.221,852 4.221 会計年度任用職員 (事業費に含む) 3.221,852 4.221 会計年度任用機能 (事業費に含む) 3.221,852 4.221 会計年度任用機能 (事業費に含む) 3.221,852		二			38,136,000				
会計年度任用職員 (事業費に含む) 業 務 量		正規職員 業務量				の一性可			
(事業費に含む) 人 件 費 完了 皆減 縮小 維持 拡大			2,121,135	3,221,852		向 休廃止			
事業費会計(人供費込み) (円) (△)+(尺) 68 720 123 101 638 840 ファレルスの主向機		(事業費に含む) 人 件 費				性元	_		
デ 木 只 口 印 (ハ 门 只 たマア / 「 1 / 「 / 「 / 「 / 」 		事業費合計(人件費込み) (円) (A)+(B)	68,720,123	101,638,840			•	投入の方向性	

◆評価◆											
評価の視点	左欄に	掲げる評価の	視点から、基本事業	の意図を達成するにあた	って、どのような問題点を読み取ることができるか。						
基本事業指標の 析	森林智		に通行できるよう保		値の設定は適切か?また、実績値をどう考えるか? 余雪が不可欠であり、それらと安全に関する指標を設						
	基本事	業の「意図」を	達成するため、事務	事業は必要な事業のみか	か?(過不足がある場合は、改善提案に記載する。)						
基本事業を構成で 事務事業の妥当	森林管 する 性	管理道を安全	に利用できるための	の事業として妥当である	3 .						
	事業に	に対する民間	(市民、企業、NPC)との役割分担や市の)関与の仕方は適切か?						
実施主体の妥当	事業に対する民間(市民、企業、NPO)との役割分担や市の関与の仕方は適切か? 森林管理道は、管理者である市が維持管理するもので妥当である。 ただし、森林管理道は、受益者との関連、いわゆる林業振興と深く結びついているため、林業関係担当課への再 移管を行い、林業行政と一本で管理運営すべきである。										
◆改善提案◆		r		Action	-						
新規に実施する事	務事業名			事業の	の概要						
表面の「基本事業を	構成する	事務事業」の	<u>重点化欄で、◎、</u> ○)、△、▲を選択した理日	由、また上欄の新規事業を実施する効果等を記述						
非苯四十以什麼 1. 十 7	市功古坐 力			仕京 -	+ 7 m ch						
改善のため休廃止する	争防争未有			休廃止す	9 つ哇田						
			(a) 26 1 ab 11 HB	Ale Ha bee							
改善の方向性(具体					1年度左欄に記入した改善提案(上)とその実施状況(下)						
	センターと 政の中で 協議を行う 行政 行政	密接に関係し 言理・運営すぐ	、ているため、林業? べきである。そのた	を担当する課が林道行	展森づくり課と再移管協議を行う。森林管理道は、受益者である林業経営者、或いは、監督上位機関である埼玉県秩父農林振興センターと密接に関係しており、市の所管は、本来、林業を担当する課が、林業行政の中で一体で管理・運営すべきである。 森づくり課へ移管したい意向を打診したが、協議には至っていない。						
予 算 を 伴 う 短期的(1〜2年)に 取り組む改善提案	行政	收革大綱 頁目] 該当状況									
中長期的(3~5年)に 取り組む改善提案	行政	改革大綱 5 F 1 = ** ** ** +* : : : : : : : : : : : : : :			-						

【主な推進項目】該当状況 改善により見込まれる効果、住民への影響に対するフォロー 埼玉県秩父農林振興センターの林道部門との連絡・連携が効率的となるうえ、林道行政の中での林道の位置づけが明確となる。



基本事業評価シー

					(土	女々			不和				
基2	本事業:	コード	090300	003				担当課	所名 道路	B維持課			
基	本事	業名	道路維	持管理	里事業								
総の合位	分	野	5 社会	基盤									
振二	政	策	3 地域	基盤の	整備								
興卓計で	施	策	1 道路	等の整何						総合	·振興計画	72	ページ
基本	事業の	の概要	安全な道路等を実施す		創出する	ため、維持	寺補修工事、道	鱼路照明灯等	の交通安全	施設の設置、	除雪作業、	災害復	旧工事
Ż	허	象	市道利用	者									
	意 どのように	<mark>図</mark> したいか)	安全かつ性	快適に通	i行、利用	できるよう	うにする						
						種類	1年度	-		_			

++ 1 -+ 10 11 1-	114 1997 - 445 15	種類	1年度	評価年度(2年度)	4年度	
基本事業指標	指標の算式	単位	過年度実績値		実績値	目標値	他団体の指標(数値)
苦情・要望の対応率	対応件数/苦情·要望件数×100	成果指標%	100.	100.	100.	100.	
道路維持課分室作業件数		活動指標 件	460.	300.	360.	300.	

◆基	本事業を構成する事務事業の実績◆	•	-]		
枝			指 標		目標値(上段)	種類	事務事業評価	里
番号	事務事業名	1年度決算額	事業費(円2年度決算額		実績値(下段)	単位	4年度以降の 事業の方向性 コスト 成果	
01		指標 市道の	D補修作業·補作	多工事件数	-	活動指標	A	
01	, 但		56,158,060		387.		維持 維持	
02	, ·交通安全施設整備事業		照明灯•道路反射	3		活動指標	Α	_
			36,089,000	42,843,000	10.		維持維持	
03	除雪対策事業	指標:除雪!	当 <u>朝回致</u> 62,813,596	36.924.000	- 78.	活動指標	A 維持・維持	_
				30,924,000		活動指標	A WEIGH	
04	連路値がより火音後に事業は3年後に一時に	68,107,759		70.000.000	18.	1	維持維持	-
		指標	00,000,710	70,000,000			44214 44214	
05		74,111						Ī
06		指標		<u> </u>				
00								
07		指標	1	7				
0,	<u> </u>	1F.1= '				<u> </u>		
08		指標	ī —	1		l I	!	_
		指標:	<u> </u>	<u></u>		<u> </u>		
09		1日1示;]		l		-
		指標	<u> </u>					
10		14 1/4						1
4.4		指標	<u> </u>	<u> </u>				
11								
12		指標						
12								
13		指標	1.	1				
	1	lle ler '	<u> </u>	<u> </u>		ļ		
14		指標:	ī	1		İ		_
	; (参考) 最 終 予 算 額 (円)	252.045.000	246,449,000		【重点化榻	1		
	(参考) 最終予算額(円) 事業費の合計(円) (A)		246,449,000				の方向性から	,
		240,909,940	223,909,300	200,399,000	◎:特に重点○:重点化	点化必要引	事業(1つ以内))
			9,851,389		△:劣後化			
	二 地 万 債				▲:特に劣	後化可能	事業(1つ以内)	1
	内 「 その他特定財 訳	248,989.945	214,117,977	208,399,000	成 拡充 果 維持	× ×	C,B B,C	С
	工	8.60人	8.65人	,,	の一維持	x x	B A C ×	×
		52,119,320	50,670,947		向 休廃止	× D	× ×	×
	本部				性完了	D × 完了 皆減	× ×	× 拡大
	事業費合計(人件費込み) (円) (A)+(B)	301,109,265	274,640,313			•	、 編小 程持 ・投入の方向性	
			·	-				

◆評価◆		
評価の視点	左欄に掲げる評価の視点から、基本事業の意図を達成するにあたっ	って、どのような問題点を読み取ることができるか。
II Im or isom		
	基本事業の「意図」を適切に数値化した指標になっているか?目標例	
	市道の維持管理は、市民生活に密着したものであり意図は適	
基本事業指標の	分 分室の作業件数については、市道の維持補修や緊急対応、i	市民からの要望・苦情に対して直営で作業を行った
析	実績を設定したものであり適切である。	
1/1	54,8C 112,C 572 543 7.2.33 4 43 5 6	
	基本事業の「意図」を達成するため、事務事業は必要な事業のみか	?(過不足がある場合は、改善提案に記載する。)
	道路の維持補修や交通安全施設の整備は、市道の維持管理	
基本事業を構成す		ロー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
事務事業の妥当	往	
	事業に対する民間(市民、企業、NPO)との役割分担や市の	関与の仕方は適切か?
	市道の維持管理は、法により道路管理者が行うことと定められ	れているため週切でめる。
実施主体の妥当	и н	
天旭土体の女ヨ	±	
▲小羊担安▲		
◆改善提案◆		
新規に実施する事	務事業名 事業の)概要
表面の「基本事業を	構成する事務事業」の重点化欄で、◎、○、△、▲を選択した理由	3. また上欄の新規事業を実施する効果等を記述
	市民生活に密着したものであり、重要な事業の一つと位置づけら	
		がんる。川氏の安全に平志に合えるため、修繕の兄
楔や内容により、直	営及び請負施工に区分けを行ない効率的に事業を進めたい。	
改善のため休廃止する	事務事業名 休廃止す	- ス珊山
以合めためが廃止する	が洗工り	心 柱田
1		
1		
改善の方向性(具体	:的な改善提案)を記述(改善内容、始期、終期等)	1年度左欄に記入した改善提案(上)とその実施状況(下)
予算を伴わない		
短期的(1~2年)に		
取り組む改善提案		
	行政改革大綱	
	【主な推進項目】該当状況	
	市道の緊急対応や維持管理を迅速に行っていくためには、道路	市道の維持管理や緊急対応を迅速に行っていくた
		めには、道路維持課分室の継続が必要不可欠であ
		る。ここ数年の間には、現職員や再任用職員の3名
マ 告 ナ ル =	きたし、緊急時に対応が難しくなる。令和3年度に引き続き、職員	が退職となる。そのため、職員2名を採用し、道路維
ア 昇 を 1千 기	の採用が必要となる。	持課分室を継続していくことが必要である。
短期的(1~2年) -		令和3年度に分室職員1名を採用した。今後も引き
取り組む改善提案		
		続き、職員を採用していき、道路維持課分室を継続
		していく必要がある。
	行政改革大綱 (3) 其土東世 東敦東世 の微体 地沿美	
	(3)基本事業・事務事業の継続的改善 【主な推進項目】該当状況	
	T OTEN A TEN A TOWN	
中長期的(3~5年)に		
取り組む改善提案		
水がしめらル木		
	行政改革大綱	
	「主な推進項目】該当状況	

改善により見込まれる効果、住民への影響に対するフォロー 道路維持課分室を継続していくことにより、緊急時や市道の維持補修、住民からの苦情・要望に対して迅速な対応が出来る。

基本事業執行責任者	笠原 武久	電話番号
(担 当 課 長 名)		0494-26-6385



((.	主	要	な	施	策	の	成	果	報	告	書)				
		コード	090300	004							扌	旦当課店	听名	道路	維持	排					_
	本事:	業名	道路新	設•3	女良	事業	(道	路約	性持 認	果)											
総の合位	分	野	5 社会	基盤																	
北舞計	政	策	3 地域			İ															
画け	施	策	1 道路													総	合振	画信興	72	ページ	,
基本	事業(の概要	市道の改 新設事業(工事	を実施	し、市	内の:	交通利	便性	を高くす	る。						
文		象	市道利用																		
だ (対象を		図 こしたいか)	道路環境	を整備し	ン、安	全かつ	つ快適に	に通	行、利用	用でき	るよう	にする									
其	*	車 業	指標	指:	標の領	首士	種		1年			価年度				4年度		他団体	の指標	亜(粉値	ī)
				対応件			単 成果	· <u>位</u> ·指標	過年度			標値		実績値	₽	目標値		ICE IT	07 10 17		. /
要望•	苦情(の対応図	<u> </u>	情件数				6		100.		100	0.	10	0.	10	00.				
1																					
◆ ‡	太本:	業を構り	成する事務	事業の	実績←	•															
枝		-1	v + 1/1	7- A-V)	ノマリス	<u>*</u>					指	桴	票		目	標値(上	段)	種類		業評価	重
番			事 務	事 業	* 名						事 業		7		·-	績値(下	舒)		4年度	以降の 方向性	点
号		:										医決算額	3年	度予算額	頂	四泉 (巴(二)		単位		方向性 成果	化
01		道路	枚築事業							工事包 56,840		377,90	ol		0		1.	活動指標件		維持	
02			女良事業						指標	工事包	箇所						_	活動指標	E	3	0
02		【R3年	度に一部	繰越】							115,	232,81	1 13	7,700,00	00	-	45 .	件	維持	拡充	
03									指標:	'	ir -		1								
04		 							指標		<u> </u>										
04		<u> </u>							北上市						Ļ						
05									指標:	<u>'</u>			1		┢						
06		i							指標				<u> </u>								
		<u> </u>							指標:						╙						
07		:							1日1示 :				1		Ė						
08									指標						F					,	
		 							指標		<u> </u>				┡		4			!	
09		<u> </u>													L						
10									指標	<u> </u>			1		┢						
11		! !							指標		<u> </u>		<u> </u>		╏						
11		!							46.1m						Ę		\Box				
12									指標:		li e		1		┢						
13		:							指標		<u> </u>		<u></u>		┇						
13		<u> </u>							+6+==						L		\Box				
14									指標	<u> </u>			7		\vdash						
	(-		最終 予								1	566,00				【重点化		】 降の事業	ጥ±≓	性から	
		事:	業費の	財源内訳	国県地そー	庫 支 支 の他 般	5 出 3 5	金	210,98	80,782			1 13	7,700,00		◎:特に○:重点△:劣後	重化化劣	には、 は、化必要事 は、要事業(が要事業(後、化可能事 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	<header-cell>事業(1つ1つ以内1つ以内</header-cell>) 以内) (n)	C ×
	古	要典 今	正規職 会計年度任 (事業費に	用職員	<u>業</u>	件 務 件 5	量 費 (E 量 (A)+(E		7,87	1.30人 78,502 50.284		1.66 724,13	6			の 方向 休廃 完了	止	× × × D D × 完了 皆減	C × × 縮小	× × × 維持 打	× ×
	争:	未負行	計(人件費)	心 み)	(円))	(A)+(E	5)	218,8	ນ ິ ອ,284	154,	334,84	1		Ļ			コスト	投入の	<u> 万问性</u>	

◆評価◆										
評価の視点	左欄に	:掲げる評価の	視点から、基本事業の意図を達成するにあたっ	って、どのような問題点を読み取ることができるか。						
基本事業指標の 析	基本事幹線・	業の「意図」を その他市道の	適切に数値化した指標になっているか?目標	値の設定は適切か?また、実績値をどう考えるか? らのであり、計画路線は市民からの要望・苦情等を考						
基本事業を構成で 事務事業の妥当	市道の									
実施主体の妥当	市道の	り整備は行政	(市民、企業、NPO)との役割分担や市の の役割であり、適切である。道路維持課及 密接に連携を図りながら事業を効果的に進	ひび道づくり課は、市道を整備する役割を担っている						
◆改善提案◆			Action							
新規に実施する事	務事業名		事業の)概要						
幹線・その他市道の)改築及び	改良は、通行	の安全確保や防災面からも必要不可欠で 事を行い、コスト削減に努める。	由、また上欄の新規事業を実施する効果等を記述 であり、重要な事業の一つと位置づけられる。また、道						
改善のため休廃止する	事務事業名		休廃止す	ける理由						
改善の方向性(具体			(改善内容、始期、終期等) 管理について、発注者側の安全パトロー	1年度左欄に記入した改善提案(上)とその実施状況(下) 工事現場における安全管理について、発注者側の						
予算を伴わない 短期的(1~2年)に 取り組む改善提案		受注者側に対		安全パトロールを強化、受注者側に対する監督・指導により、現場の安全管理を徹底する。 定期的に安全パトロールを実施し、受注者に対して 監督・指導を行った。安全を確保して現場施工を完 了できた。						
		改革大綱	(3)基本事業・事務事業の継続的改善							
予 算 を 伴 う 短期的(1〜2年)に 取り組む改善提案	行政	頁目】該当状況 改革大綱 頁目】該当状況		-						
中長期的(3~5年)に 取り組む改善提案		固別施設計画	に基づき、計画的に補修工事を行い、コ							

行政改革大綱 【主な推進項目】該当状況 (3)基本事業・事務事業の継続的改善 改善により見込まれる効果、住民への影響に対するフォロー 道路舗装個別施設計画に基づき、計画的に補修工事を行うことにより、限られた予算をより有効に活用できる。

基本事業執行責任者	笠原 武久	電話番号
(担当課長名)		0494-26-6385



評 価

((主要	更な	施策	の成っ	果報信	告 書)			
	事業:		090300	005				担当課所	名 道路約	<u> </u>			
	本事	業名	橋りょう	維持・	新設改	良事業	(道路維	持課)					
総の合位	分	野	5 社会										
振興計	政	策 策	3 地域							<i>₩</i> ∧+	E 69 S.L.E.	70 °° 31	*
画け	施	朿	1 道路			. u. u 12		L 7 42 /	1+14 1+14 1		長興計画		
基本	事業0	D概要						よる損傷など、 寺管理を行う。 		い必要となる桁	まりよつか	年々増加する) 0
文		象	橋りょう利	用者									
活 (対象を	恵 どのように	図 にたいか)	安全かつ情	央適に通	行、利用で	きるように	こする						
其	本 3	車 業	指標	指標	の算式	種類	1年度	評価年度(4年度	他団体	の指標(数値	ā)
					よう数/計画	単位 成果指標	過年度実績値	目標値	実績値	目標値	ЮЩП		-7
稿りよ	つの稚	持補修	: 举	橋りょう数		%	100.	100.	100.	100.	 		
											<u> </u>		
											<u></u>		_
◆∄	本事	業を構り	大する事務	事業の実	 績◆	Į	1				<u> </u>		
枝	- · · · ·	= 117/3	, Ф-гил					指標		目標値(上段)	種類	事務事業評価	重
番号			事 務	事 業	名			事業費(円)		実績値(下段)		4年度以降の 事業の方向性	占
方		i.i.e. · ·	- VII 1 T 1 P 1 .	باند ب				2年度決算額			単位	事業の方向性 コスト 成果	化
01			う維持補修 : 度に一部					う維持補修工 218,247,616			活動指標橋	A 維持・維持	-
02							指標	, ,				1200	
02		<u> </u>					指標		<u> </u>			ļ	
03		-					1日1示 :						-
04		-					指標		J		<u>. </u>		
		<u> </u>					指標					ļ	
05		-					7日1示(-
06		:					指標						
		<u> </u>					指標]		<u> </u>	1	
07		<u> </u>											
08							指標		1			!	
00		<u> </u>					指標		<u> </u>		<u> </u> 		
09		<u> </u>										ļ	
10							指標					,	
11		: 					指標		<u>, </u>		<u></u>		
''		<u> </u>					指標				<u> </u>		
12							1日1宗						
13		:					指標						
		<u> </u>					指標		<u></u>		<u> </u>	į	
14		<u> </u>					1日7末						
	(参		最終予業費の	合 計 (財 源	円) (円) 国庫支 県支 地方	債	193,083,202	229,112,000 218,247,616 94,868,000		◎:特に重が○:重点化が△:劣後化	は降の事業 点化必要事 必要事業(可能事業(
	事刻	業費合詞	正規閘 云計平度1 員 (事業典) 計(人件費)	エ田戦 業	その他 一般 一 務 件 務 件 費 量費	定財 源	1.60人 9,666,138	123,379,616 1.80人 10,544,243 228,791,859		成果の方向 体廃止 性 完了	× × × × × × × D D × 完了 皆減	C,B B,C B A C X X X	C × × × × x

◆評価◆				
評価の視点	左欄に掲げる	平価の視占から 基本事業の意図	を達成するにあたっ	って、どのような問題点を読み取ることができるか。
基本事業指標の 析	基本事業の「意	図」を適切に数値化した指標にな とかつ円滑な交通を確保するこ	っているか?目標(ことを目的としてお	しているがらに固然であるとこれでしなが、 値の設定は適切か?また、実績値をどう考えるか? らり、法定に基づく橋りょうの点検数及び橋梁長寿命。計画を確実に実施していくことが重要である。
	基本事業の「意	図」を達成するため、事務事業は	必要な事業のみか	・?(過不足がある場合は、改善提案に記載する。)
基本事業を構成す 事務事業の妥当	今後、老朽化る 基づく事業で	した橋りょうが増大することかりある。また、従来の事後的な修	ら、計画的な点検 繕から予防的な(及び修繕が必要である。橋りょうの点検は、法定に 修繕へと転換を図ることを目的とした橋梁長寿命化 して、トータルコスト縮減を図ることは妥当である。
	事業に対する	民間(市民、企業、NPO)との	役割分担や市の	関与の仕方は適切か?
実施主体の妥当		橋りょうの維持管理は道路管 ³	理者が行うこととな	定められており、適切である。
◆改善提案◆			✓ ✓ Action	
新規に実施する事	務事業名		事業の	機要
表面の「基本事業を	構成する事務事	┊」の重点化欄で、◎、○、△、	▲を選択した理由	由、また上欄の新規事業を実施する効果等を記述
改善のため休廃止する	事		休廃止す	- 2.冊 山
以音のためが発圧する	事務事未有		1个烷正 9	<u>る</u> 理田
改善の方向性(具体	的な改善提案)を	記述(改善内容、始期、終期等]	1年度左欄に記入した改善提案(上)とその実施状況(下)
予算を伴わない 短期的(1〜2年)に 取り組む改善提案	行政改革大綱 【主な推進項目】該当	状況		
	橋梁長寿命化修統	善計画に基づき、令和3~4年に とについて、橋面防水工や再営 く。	き装工等の予防	引き続き、橋長15m未満を含めた橋梁長寿命化修繕計画の更新を行い、今後実施すべき予防的修繕や架け替えのための更なる効率的・効果的な修繕計画の策定を行い、コスト削減を図っていく。 令和2年9月に橋梁長寿命化修繕計画(個別施設計画)を策定した。今後は、この計画に基づき予防的修繕や架け替え等を行っていく。
		<u> </u>	父市が管理して	1巡目点検の経験を生かし、令和5年度までに秩父
	いる全橋りょうの。	らり効率的な2巡目点検を実施		市が管理している全橋りょうのより効率的な2巡目 点検を実施する。 令和5年度までの2巡目点検完了を目指し、2巡目点 検(2年目)を実施した。
	行政改革大綱 【主な推進項目】該当	(3)基本事業·事務事業	美の継続的改善	

ı	改書	引によ	り見え	\まれ,	る効果、	住民·	への影	響に対	する	フォロー
ı									_	

今後、計画的に事業を実施していくことで、橋りょうの維持補修のトータルコスト縮減及び安全に通行できるようにする。

基本事業執行責任者 (担当課長名)	笠原 武久	電話番号
-------------------	-------	------



			(三要 な	施策	の 成 ;	果報:	告 書)			
基本	本事業コード	09030	006			担当課所	名 道路約	推持課			
基	本事業名	河川維	持∙改修事	工業]
総の合位	分 野	5 社会	基盤								
振置	政策	3 地域	基盤の整備								
計づ画け	施策	1 道路	等の整備					総合排	長興計画	72 ページ	,
基本	事業の概要	山蛟/世一		ニ砂草木の除去 ミ害被害の軽減						道整備等の流	可
頹	対 象 意 図 :どのようにしたいか	河川周辺河川災害		し、災害等に対	する不安を解						
基	本事業	指標	指標の算	式 <u>種類</u>	1年度	評価年度(4年度	他団体	の指標(数値	1)
			実施件数/要	単型	過年度実績値	目標値	実績値	目標値	10-111		-/
河川	整備工事対応	·	数	%	100.	100.	100.	100.			
											\neg
	+ + + * *	+++++	<u> </u>						 1		
	₹を構	<u> 成する事務</u>	事業の実績◆			指標		目標値(上段)		事務事業評価	
枝番		事務	事 業 名			事業費(円)		口际吧(工权)	種類	4年度以降の	重点
号		- 1J	7 A U		1年度決算額	2年度決算額		実績値(下段)	単位	事業の方向性 コスト 成果	化
01) '2=111	坐はてまま	**		指標:除草化			2.	活動指標	コ <u>スト! 成米</u> A	
01	ļ	維持工事事			1,993,805		1,670,000			維持維持	
02		改修工事事 D3年度に一			指標 工事件	<u>+数</u> 65,738,012	50.050.000		活動指標件	A ### ###	
	i				31,/96,829 指標:工事包		59,950,000		活動指標	維持:維持 A	
03	河川	災害復旧事	·業 		7,032,300		1,000	2.		維持維持	
04					指標		- -				
					指標		<u> </u>]		
05					月日7示・						
06					指標		·				
33					北上西						
07					指標						
08					指標		·				
00					北井市						
09					指標						
10					指標						
10											
11					指標		<u> </u>				
10	!				指標		<u></u>		<u></u>	•	
12											
13					指標		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				
					指標		ļ		<u> </u>	i	
14											
		最終予			42,410,000			【重点化欄 評価時点以		の方向性から	_
	事	業費の正規職	財源	(A) 車支出金 支出金 方 債)他特定財 般財源 量 (B)	40,822,934 40,822,934 1,60人 9,696,618	73,449,064 	61,621,000	○:村に里り○:重点化り△:劣後化	必要事業(可能事業(1つ以内) 事業(1つ以内) C,B B,C B A C ×	C × ×
		云訂年度	未 7	系 <u>量</u> - 費				性完了	D ×	× ×	×
	事業費合	計(人件費:	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	(A)+(B)	50,519,552	82,587,408				│縮小│維持│∄ 投入の方向性	近大

◆評価◆												
評価の視点	左欄に	掲げる評価の視点から、基本事業の意図を達成	するにあたって、どのような問題点を読み取ることができるか。									
基本事業指標の3 析	基本事 市が管 とで、 もので	基本事業の「意図」を適切に数値化した指標になっているか?目標値の設定は適切か?また、実績値をどう考えるか? 市が管理する河川の土砂草木の除去の浚渫等の河川維持や河岸崩壊の危険度が高い箇所の河道整備を行うことで、住民の安心して暮らせる環境づくりが図られるので、意図は適切である。住民の要望等に対応して設定したものであり、目標値は適切である。										
基本事業を構成す事務事業の妥当	河川の る のため	D氾濫被害の軽減を図り、河川近隣の住民が	事業のみか?(過不足がある場合は、改善提案に記載する。) が安心して暮らせる環境づくりをするために必要不可欠な事業									
実施主体の妥当性	事業に対する民間(市民、企業、NPO)との役割分担や市の関与の仕方は適切か? 準用河川・普通河川の護岸補修等については、河川法により市町村長が管理者となっているため妥当である。 の妥当性											
◆改善提案◆			✓ Action									
新規に実施する事務	際事業名		事業の概要									
表面の「基本事業を	構成する	『『「「「「「」」。「「「」」。「「」「「」」。「「」「」「」「」「」「」「」「	【択した理由、また上欄の新規事業を実施する効果等を記述									
改善のため休廃止する	事務事業名		休廃止する理由									
改善の方向性(具体 予算を伴わない 短期的(1~2年)に 取り組む改善提案	行政记	提案)を記述(改善内容、始期、終期等) 改革大綱 頁目]該当状況	1年度左欄に記入した改善提案(上)とその実施状況(下) 台風等大雨が予想される場合は、分室と連携し、水 害に対して迅速に対応できる体制整備を検討してい く。 									
予 算 を 伴 う 短期的(1〜2年)に 取り組む改善提案		收革大綱 頁目】該当状況										
中長期的(3~5年)に 取り組む改善提案	行政记	收革大綱										
み差に トリ目 ユ キャ		頁目】該当状況 E民への影響に対するフォロー										
スローのグルだかり	ツ州木、 口											

基本事業執行責任者 (担当課長名)	笠原 武久	電話番号
1 (担目缺女石);		0494-20-0363



					(主	要	な	施	策	の	成	果	: 報	告	書)			
基本	事業:	コード	090300	007						į	旦当課	所名	道路	各維持	課				
基	本事:	業名	防災対	策事第	ŧ														
総の 合位	分	野	5 社会	基盤															
振置	政	策	1 安心	安全なま	きちづくり	J													
典 計づ 画け	施	策	1 防災:	カ・防犯	対策の	強化									総	合振	画信興	67 ページ	۲
基本	事業の	の概要	県が行う急 環境づくり		崩壊対策	(事業の	費用	月の一部	部を負	担す	3:2E1	こより	り、自然災	後害の	危険性	生を斬	圣減し、安	で心して暮らせ	₹S
	<u>时</u>	象	自然災害の	の懸念が	ある地域	姓民_													
	気 ・どのように	図にしたいか)	自然災害の	の心配を	減らす														
基	本	事 業	指標	指標	の算式			1年			価年度 I標値		年度) 実績値		4年度 目標値		他団体	の指標(数値	1)
急傾急	斜地崩	壊対策	ーーーー 笛所			活動	指標	25-12	2.			2.	大根尼	2.	니 ik ie	2.			
心内外	19 25 月月	1-3X/1/X	山 刀			箇	所			1						۷.			
—								1		_				_					
◆ 非	本事	業を構り		事業の重	編◆														
枝	_ , , , , , , ,	- in - in 19	·· / W 7 1/17 -		N-12K ▼					指	;	票		目	標値(上	段)	種類	事務事業評価	重
番			事 務	事 業	名					$\overline{}$	費(-			结估/工	即		4年度以降の	占
号		,											年度予算	額	績値(下		単位	事業の方向性 コスト 成果	化
01		急傾斜	料地崩壊対	策一部負	負担事業					_	210.20			00		_	活動指標	A	
		<u> </u>						指標	69,658	/	,310,30	2	5,875,0	00		2.	箇所	維持維持	
02		!												E					
03								指標	1	·		_		_		_		;	
		<u>:</u> :						指標				_ _		-		4			
04		<u> </u>						74 17.											
05		•						指標	1	_		_				_		,	
		<u>; </u>						指標		<u> </u>		_ _		- -		4			
06		:						10 1/4											
07		į						指標	1			_				_			
		 						指標				_ _		╬		_		<u> </u>	
80		!																	
09								指標	 							_			
		1						指標		Щ				╬		4		1	
10		!																	
11		_						指標	<u> </u>							_			
		1						指標	ı	Щ				╀		4		1	
12		<u> </u>						1日1末				1							
13								指標	1										
		<u>; </u>						指標		Щ		_ _		╬		4		į į	
14		:						74 178											
	(-		最終 予		(円)				20,000		,110,00				【重点位			の方向性から	
		争	業費の 正規職 会計年度任 (事業費に	財源内訳員職員	地 その他 一般 養務 人件	大 出 经 上 经 上 经 上 经 上 经 上 经 上 经 上 经 上 年 上 年 上	金金責け原	6,20	69,658 69,658 0.25人 15,097	7	,310,30 ,310,30 0.10, 585,79)2	5,875,0	00	◎:特に 〇:重点 △:劣後	三年 在 一	記化必要事業(可能事業(可能事業(を化可能事業(を × × × × × × × × × × × × × × × × × × ×	事業(1つ以内) 1つ以内) 1つ以内) 5業(1つ以内) 5業(1つ以内) C.B B.C B A C X X X X X	C x x x x x
	事:	業費合語	(尹朱賁に 計(人件費)		<u>人 件</u> (円)	<u>食</u> (A)+(E	3)	7,78	84,755	7	,896,09	3					完了 皆減 コスト	│縮小│維持│! 投入の方向性	拡大
	T.		5			\. \\ \ \	-	.,,,,	.,. 00	<u>'—</u>	, ,	الت					-//	100 100 /J T	

◆評価◆								
評価の視点		に掲げる評価の視点から、基本事業の意図を達成するにあたって、どのような問題点を読み取ることができるか。						
		事業の「意図」を適切に数値化した指標になっているか?目標値の設定は適切か?また、実績値をどう考えるか?						
基本事業指標の分		本の事業であるが、地元住民からの急傾斜地・土砂災害防止要望を取りまとめ県へ働きかけ事業実施を進 ゝる						
析		・。 対地法に基づく区域指定及び土砂災害防止法に基づく基礎調査の事前説明会と結果説明会については、↓						
1/1	玉県だ	が実施している説明会で、市は、説明会の会場設営等を行っている。事業については県が工事施工、市は・						
		事業負担となるため、工事箇所による指標で妥当と思われる。						
		事業の「意図」を達成するため、事務事業は必要な事業のみか?(過不足がある場合は、改善提案に記載する。)						
基本事業を構成する		料地崩壊対策・土砂災害防止に関する工事・要望は、住民の生命・財産に直結する重要な問題であり、計画 川に事業を進めることが重要であるため、妥当である。						
事務事業の妥当性		に事業を延めることが主要であるため、女当である。						
7107700	_							
		こ対する民間(市民、企業、NPO)との役割分担や市の関与の仕方は適切か?						
	1 +	実施できるような事業規模ではないため、県事業へ地元住民の要望を反映させるためには妥当である。たた 砂災害防止法は、国・県がハード対策を行い、市は住民避難計画などのソフト対策を担っている。そのた						
実施主体の妥当性		(表) も機対応事業の主管かであり、ハザードマップや稚気避難計画等のソフト事業を担当する危機管理課						
		拖主体であることが妥当であると考える。						
◆改善提案◆		Action						
新規に実施する事務	事業名	事業の概要						
表面の「基本事業を構	構成する₹	事務事業」の重点化欄で、◎、○、△、▲を選択した理由、また上欄の新規事業を実施する効果等を記述						
改善のため休廃止する事	務事業名	休廃止する理由						
改善の方向性(具体的	りな改善	」 提案)を記述(改善内容、始期、終期等) 1年度左欄に記入した改善提案(上)とその実施状況(下)						
災	害·危機	総管理対応の主管課である危機管理課に、急傾斜地崩 <mark>危機管理課と急傾斜地崩壊対策事業及び土砂災</mark>						
		業及び土砂災害防止法関連事務の移管をすることに <mark>害防止法関連の事務移管について再協議したい。</mark>						
	27.1	ザードマップ等にも迅速に反映されるようになる。						

	壊対策事業及び土砂災害防止法関連事務の移管をすることに よって、ハザードマップ等にも迅速に反映されるようになる。	害防止法関連の事務移管について再協議したい。
予算を伴わない 短期的(1~2年)に 取り組む改善提案		協議の調整がつかず、事務移管の協議に至っていない。
	行政改革大綱 【主な推進項目】該当状況 (3)基本事業・事務事業の継続的改善	
予 算 を 伴 う 短期的(1〜2年)に 取り組む改善提案		
中長期的(3~5年)に 取り組む改善提案	行政改革大綱 【主な推進項目]該当状況	
	この対象、住民への影響に対するフォロー	
	基礎調査説明会の段階から危機管理課がかかわることにより、直: とすることができる。また、土砂災害危険区域の把握及び防災計画	

基本事業執行責任者 (担当課長名)	笠原 武久	電話番号
-------------------	-------	------



基 業 評 価 本 事 シ

(2)					全 平 (主 要		施策	の成		告書)			
基本	事業	コード	090	04000)1				担当課所	f名 道づく	り課			
基之	本事:	業名	森林	管理	里道	新設改良	事業							
総の 合 _位	分	野	1 産	業経	済									_
振置	政	策	4 農	林水	産業	の振興								
典 計づ 画け	施 策 2 森林・林業・木材産業の育成と森林保全 総合振興計画 44 ページ													
森林管理道の開設・改良を実施し、利用者の利便性を図る 基本事業の概要														
<u> </u>		<u>象</u>	森林管	理道	利用	者等								
だ (対象を		図 こしたいか)	森林管	理道	の利値	更性を向上す	る							
#	+	中 恭	指模	5	+64	票の算式	種類	1年度	評価年度(2年度)	4年度	₩⊞4	の比価 (粉は	古り
	•		事(委託	-			単位 成果指標	過年度実績値	目標値	実績値	目標値	吧四种	なの指標(数値	∄ <i>)</i>
進捗				>	× 100	長/計画延長	%	100.	100.	100.	100.			
森林馆 進捗 ^図		改良工	事(委託		施工延 × 100	長/計画延長	成果指標%	72.	100.	78.	100.			
<u>= 197 =</u>	-			<u> </u>	. 100		,,,							_
				-										_
◆基	本事	業を構	成する事	務事	業の	実績◆			lle le					
枝			击	₹Æ =	- ₩	÷ .			指標 標事業費(円		目標値(上段)	種類	事務事業評価 4年度以降の	
番号			争	*************************************	事業	: 名		1年度決算額	2年度決算額	3年度予算額	実績値(下段)	単位	事業の方向性 コスト 成果	
01		; :森林 ⁽	管理道負	負担金	支払	事業			道協会設計業		7.		Α	
		1						1,946,668	1,963,000 各線の進捗率		12. 100.	件 成果指標	維持:維持 B	
02		森林管理道開設事業						56,792,339			100.	%×1618	縮小:維持	(
03		- - -	管理道改	か良事	業				各線の進捗率		100.	成果指標	В	6
00		1	- TE	, , , ,	- ~			35,220,303 指標	27,002,900	59,522,000	78.	%	縮小維持	Ļ
04								1日1示				1		
05		İ						指標		<u></u>				T
00		<u> </u>						15 13		<u> </u>		<u> </u>	i	
06								指標:]			;	
07		 						指標:		<u> </u>			'	۳
07		!												ļ
08								指標]		<u> </u>		
00		1						指標		<u>J</u>			i	H
09		<u> </u>												
10								指標		<u> </u>			:	
		<u> </u>						指標		<u> </u>		<u> </u>	i	H
11		į												
12								指標		·]		<u> </u>	<u> </u>	
4.0		<u>;</u>						指標		<u> </u>			;	f
13		<u> </u>											i i	
14								指標]		<u> </u>	;	
	(}	· 参考)	最 終	予 第	類	(円)		110,070,000	38,189,000		【重点化榻]		
			業費			(円)	(A)	93,959,310	38,062,237	71,321,000	評価時点以	降の事業	の方向性から 事業(1つ以内)	
					財源	国 庫 支 県 支 b 地 方	出金 出金 信	33,146,000	2,356,000	1,500,000	O:重点化: △:劣後化	必要事業(可能事業((1つ以内)	
					内訳	その他特	定財	276,818			成 拡充	変16 円 肥∃ × × ×	B未(アン以内)	С
					D/C	般	オー源	60,536,492	35,706,237	69,821,000	果維持	× ×	B A	×

成果の方向性 拡充 維持 縮小 休廃止 完了 D × D 完了 皆減 縮小 維持 拡大 コスト投入の方向性

× С

× × В

×

×

×

4,242,270

98,201,580

(B)

(A)+(B)

正規職員

会計年度任用職員 (事業費に含む)

(円)

事業費合計(人件費込み)

0.70人

35,706,237 0.45人

2,636,06

40,698,298

▲ ≅											
◆評価◆ 評価の視点	→ ↓BB : -	担ばて証法へ	知占から 甘土古巻の辛四十	はまぱナフルキャ	って、どのような問題点を読み取ることができるか。						
基本事業指標の 析	基本事 森林覧 分 率を目	本事業の「意図」を適切に数値化した指標になっているか?目標値の設定は適切か?また、実績値をどう考えるか? 林管理道開設事業は、森林管理道改良事業ともに、計画的に施工延長を伸ばすことであり、工事(委託)進捗 を目標値とすることは適切である。森林管理道開設事業は、実績値100%を達成できた。森林管理道改良事業 は、繰越工事があったため、実績値78%となった。									
基本事業を構成す事務事業の妥当	森林智				?(過不足がある場合は、改善提案に記載する。) 業を実施しており、妥当である。						
事業に対する民間(市民、企業、NPO)との役割分担や市の関与の仕方は適切か? 市が管理者である森林管理道の開設・改良を通じて、森林管理道利用者の利便の向上を図っているので妥当である。ただし、森林管理道及び林道の期成同盟会は、林業振興と深く結びついているので、担当課は、道づくりまではなく森づくり課へ再移管して林業行政と一体化として管理運営すべきである。											
◆改善提案◆			-	Action							
新規に実施する事	務事業名			事業の)概要						
ババル・スパックサイ	27 7. V. L			7~0							
	表面の「基本事業を構成する事務事業」の重点化欄で、◎、○、△、▲を選択した理由、また上欄の新規事業を実施する効果等を記述 森林管理道開設事業と森林管理道改良事業は、林業の低コスト化を推し進める上で重要なものであり、隣接する集落の利便性の向上に もつながるため。										
改善のため休廃止する	事務事業名			休廃止す	 る理由						
	昨年度に5	引き続き、早期	(改善内容、始期、終期等 明発注に努めるとともに、抗 二事を完了するように努め	も工業者への管 る。	1年度左欄に記入した改善提案(上)とその実施状況(下) 昨年度に引き続き、早期発注に努めるとともに、施工業者への管理を強化し、年度内に工事を完了するように努める。 早期発注に努め、受注業者への施工管理の指導を行った。						
予 算 を 伴 う 短期的(1〜2年)に 取り組む改善提案		改革大綱 頁目]該当状況									
中長期的(3~5年)に 取り組む改善提案	行政记	收革大綱									
 改善により見込まれ		質目】該当状況 ド民への影響	に対するフォロー								
森林管理道利用者の			C/ 7 0 / / H -								

基本事業執行責任者	長瀨覚	電話番号
(担 ヨ 誄 長 石)		0494-26-6864



基 本 事 業 評 価 シ ー ト (主要な施策の成果報告書)

_			· — > · · · · · · · · · · · · · · · · ·	774 714		• •		
基本	事業=	ード	09040002	担当課所名	道づくり課			
基本	本事為		道路新設・改良事業(道づくり課)					
総の合位	分	野	5 社会基盤					
振置	政	策	3 地域基盤の整備					
計づ画け	施	策	1 道路等の整備			総合振興計画	72	ページ
基本	事業の		幹線道路網や地域道路網の新設・改築、改良(舗装	・側溝等)工事を実	施し、市内の交	・通利便性を高く	する。	
文	† ;	象	市道利用者					
活 (対象を	気 	図 したいか)	道路交通網・道路環境を整備し、安全かつ快適に乗	川用できるようにする				

+ + + * * * *	比無のケー	種類	1年度	評価年度(2年度)	4年度	ルロけるお無(**は)
基本事業指標	指標の算式	単位	過年度実績値	目標値	実績値	目標値	他団体の指標(数値)
要望・苦情の対応率	対応件数/要望·苦 情件数×100	成果指標%	100.	100.	100.	100.	
改築工事進捗率	実施延長/計画延長 ×100	成果指標%	48.	100.	34.	100.	
改良工事進捗率	実施延長/計画延長 ×100	成果指標%	96.	100.	55.	100.	

事務事業名			1						
事務事業名	◆基	本事業を構成する事務事業の実績◆		-]		
# 務 事 業 名	枝					目標値(上段)	種類		
10 道路改築工事	番号	事務事業名				実績値(下段)			
18/88/5-880 349/908 415 110,500,000 344 345	0.1) ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **	指標:計画3	路線の改築進	捗率	100.	成果指標		_
10 15 15 15 15 15 15 15	U	理路以架工事 	318,885,580	349,908,415	110,500,000	34.	%	維持 拡充	ŧ O
10 15 15 15 15 15 15 15	02	送吸水点工車	指標:計画距	路線の改良進	捗率	100.	成果指標	Α	
383,000 384,000 528,000 72	02	,但的以及工事			31,589,000	55.	%	維持 維持	寺
18	03	, 	指標:要望的	牛数		7.			
2.596.895 2.572.437 4.695.000 38	03	但如何分走佣化是事未			528,000	7.		維持維持	寺
10 11 12 13 14 15 16 17 18 17 18 18 18 18 18	04	; ; 道路工事設計等事務费			7	38.			
指標	04			2,572,437	4,695,000	38.	件	維持:維持	寺
指標	05		指標:	1-	1		<u> </u>		
指標	00		ļ				<u> </u>		
指標	06		指標:		1		<u> </u>		_
指標	00						<u> </u>		
10 指標	07		指標:		1		<u> </u>		_
10 指標			16 Im 1	<u> </u>	<u> </u>		 		
10 11 12 13 14 14 15 15 15 15 15 15	08		指標;	ir .	1		<u> </u>		_
10 11 12 13 14 14 15 15 15 15 15 15		 	4F.1= '		<u> </u>		 	- 1	
11	09	,	指標!	ir .	1		<u> </u>		_
11		<u> </u>	+6.+	<u> </u>	<u> </u>		<u> </u>	1	
12	10		1日1宗;	ī	1		<u> </u>		-
12			+6+=	<u> </u>	<u> </u>		<u> </u>	<u> </u>	
13	11		1日1示;		Ī		h	!	-
13			指標	<u> </u>	<u> </u>		 	1	_
14	12		7日1示,				<u> </u>	!	-
14			指標	<u> </u>	<u> </u>		<u> </u>	'	
(参考) 最終予算額(円) 414,267,000 480,895,000 事業費の合計(円) (A) 387,831,947 413,207,894 147,312,000 12,826,	13		10.1%						
(参考) 最終予算額(円) 414,267,000 480,895,000 事業費の合計(円) (A) 387,831,947 413,207,894 147,312,000 12,826,			指標	<u> </u>	<u>"</u>		<u></u>		_
事業費の合計(円) (A) 387,831,947 413,207,894 147,312,000	14		10.0%				1	;	1
事業費の合計(円) (A) 387,831,947 413,207,894 147,312,000 評価時点以降の事業の方向性から (金) 特に重点化必要事業(1つ以内) 財源		(参考) 最終予算額(円)	414.267.000	480.895.000		【重点化榻]	<u> </u>	
財			, ,			評価時点以	降の事業		
大			28,676,000	49,785,000	12,826,000				1)
大		財 県 支 出 金				O. ± m 10.			
Table Ta		二二 二二 二二 二二 二二 二二 二 二	1 550 003						1)
正規職員 業 務 量 3.30人 4.10人 人 件 費 (B) 19,999,274 24,017,443 会計年度任用職員 (事業費に含む) 業 務 量 (事業費に含む)		品 その他特定財			134 486 000			C,B B,C	_
上		二 二 業 務 量			107,700,000	一 維持			_
会計年度任用職員 菜 務 重		^正	19,999,274	24,017,443		1/2 11 1			_
		会計年度任用職員 業 務 量					D ×	× ×	×
		(事業質に含む) 人 「午 質 事業費会計(人供書込み) (円) (A)+(R)	407 921 221	127 225 227					

コスト投入の方向性

(A)+(B) 407,831,221 437,225,337

事業費合計(人件費込み)

◆評価◆	→ ↓89 <i>i</i> →	担ばて転用の	切となる サナ市要の辛回 4 まごよ	フルセナ	・ナードのしこも用師上ナキュザフーしがデキフム						
評価の視点					って、どのような問題点を読み取ることができるか。						
基本事業指標の分 析	幹線•	基本事業の「意図」を適切に数値化した指標になっているか?目標値の設定は適切か?また、実績値をどう考えるか? 幹線・その他市道の新設及び改良は、市民生活に密着したものであり、意図は適切である。 計画路線は市民からの要望・苦情等を考慮して設定したものであるため、目標値(対応率100%)は適切である									
	基本事	業の「意図」を	達成するため、事務事業は必要な事	業のみか	・?(過不足がある場合は、改善提案に記載する。)						
基本事業を構成する事務事業の妥当性	市道の	市道の整備は通行の安全確保や防災面からも必要不可欠であり、妥当である。 事業は市民からの要望・苦情により実施しているが、自主パトロールをさらに強化して不備による事故を ぐようにすることが重要である。									
	事業に	対する民間	(市民、企業、NPO)との役割分	担や市の	関与の仕方は適切か?						
実施主体の妥当性	市道 <i>0</i> + 道路約	D整備は行政 推持課及び道	の役割であり、妥当である。	を整備す	†る役割を担っているが、道路管理課と密接に連携を						
◆改善提案◆	•			Action							
新規に実施する事務	8事業名			事業の)概要						
表面の「其太惠業を持	ま成 する 3		重占化欄で ○ ○ △ ▲を選却	兄した 押点	由、また上欄の新規事業を実施する効果等を記述						
事業等を活用すること	とにより、「	市単独費の朝	圣滅に努める。								
改善のため休廃止する事	務事業名			休廃止す	ける理由						
1 * 5 * 5 * 6 * 1 * 1 * 1 * 1 * 1 * 1 * 1 * 1 * 1	LL L. =1 >/ 1				W. E. A. J. 188. To a						
			(改善内容、始期、終期等) 業者の施工管理の指導を行う。		1年度左欄に記入した改善提案(上)とその実施状況(下) 早期発注に努め、受注業者の施工管理の指導を行						
予算を伴わない 短期的(1~2年)に 取り組む改善提案	一种无工	〜 万切、又 <i>江</i> :	本省の加工 自注の旧等で1] ノ。		マー・カル、文字来有の加工管理の指導を行う。 早期発注に努め、受注業者への施工管理の指導を 行った。安全パトロールを実施した。						
		收革大綱 頁目】該当状況	(8)職員の能力開発								
予 算 を 伴 う 短期的(1~2年)に 取り組む改善提案	行政已	收革大綱 頁目】該当状況									
中長期的(3~5年)に 取り組む改善提案		2 9 110									

行政改革大綱
【主な推進項目】該当状況
改善により見込まれる効果、住民への影響に対するフォロー
現場内での一般交通者の事故等を予防できるため、市民の安全・安心に資する。
計画的整備により、限られた予算を有効に活用できる。

基本事業執行責任者	: 長瀬 覚	電話番号
(担当課長名)		0494-26-6864



本 其	エ事業コード	090400	103			担当課所	名 道づく				\equiv			
	本事業名		<u>◎◎</u> 維持•新設改	良事業	(道づくり			711			ヿ			
総の	分野	5 社会		<u></u>		19147					4			
合位 振置			ヹய 基盤の整備								=			
興 計づ 画け	 施 策	-	等の整備					総合排	長興計画	72 ページ	;			
	事業の概要		ちりょうの架け替え及	.び新設 <i>の</i>)事業は予定	されていない。	0	<u>, </u>						
文	寸 象	橋りょう利	りょう利用者											
辵		安全かつヤ	央適に遂行、利用で	きるように	こする									
基	本 事 業	指 標	指標の算式	種類 単位	1年度	評価年度(2年度)	4年度 目標値	他団体	の指標(数値	<u>i</u>)			
橋りょ	う整備数		_	成果指標	1.	<u>口课间</u> 0.	0.	<u>口证</u> 0.						
				1回							\neg			
											-			
											_			
◆基	本事業を構	成する事務	事業の実績◆			16 JE				+ 75 + W - 7 1				
枝 番		車 淼	事 業 名		1	指標 標事業費(円)		目標値(上段)	種類	事務事業評価 4年度以降の	里			
号		尹 7为	* * * * *			2年度決算額		実績値(下段)	単位	事業の方向性 コスト 成果	化			
01	: : :	∹う整備事業			指標:橋りょ	う技術研修会	出席回数	1.	活動指標	Α				
01	1向りる	- フェ 岬 ず木			44,781,142 指標	41,205	78,000	0.	回	維持維持				
02					拍標									
03	1				指標				l					
	<u> </u>				指標									
04	ļ				1日1水(
05	:				指標	1			' 					
	<u>;</u>				指標:				<u> </u>	i				
06														
07	:				指標	1		<u> </u>						
08					指標					1				
06					16.1m									
09					指標									
10					指標		<u> </u>		-					
, 3	<u> </u>				指標		<u> </u>		<u> </u>					
11					1日7示(
12					指標					1				
13					指標		 							
10					指標		ļļ							
14					7日1示(
		最終予			71,144,000	66,000		【重点化欄		の方向性から				
	事	業費の	財 国庫支 別 県 支 ト 別 地 方	債 定財	44,781,142 16,570,000	41,205	78,000	◎:特に重点 ○:重点化点△:劣後化る★:特に劣役	点化必要事業(可能事業(多化可能事業(事業(1つ以内) 1つ以内) 1つ以内) 事業(1つ以内)				
			パ 一般 🤋	財 源	28,211,142 1.00人	41,205 0.35人	78,000	果維持	× ×	C,B B,C B A	×			
		正規職 会計年度任	'早 人 件 費 _{用職員} 業 務 量		6,060,386	2,050,270		方 縮小 向 休廃止 性 完了	xxDx	C × × ×	× ×			
	事業費合	(事業費に 計(人件費)		\)+(B)	50,841,528	2,091,475			完了 皆減	に に に に に に に に に に に に に に				

◆評価◆										
評価の視点	左欄に	- 掲げる評価の視点から、基本事業の意図を達成	成するにあたって、どのような問題点を読み取ることができるか。							
H I IM CO INCINC			いるか?目標値の設定は適切か?また、実績値をどう考えるか?							
基本事業指標の分 析	この事	この事業は、橋りょうの安全かつ円滑な交通を確保することを目的としており、指標は市民の要望や点検結果を考慮して橋りょうの整備数としたため適切である。今後は、橋りょうの架け替え及び新設の事業は予定されていない。								
	基本事	「業の「意図」を達成するため、事務事業は必要な	な事業のみか?(過不足がある場合は、改善提案に記載する。)							
基本事業を構成す事務事業の妥当性	橋りょる 事業に	うの整備は通行の安全確保や防災面からも ま市民からの要望や点検結果に基づくものて								
		こ対する民間(市民、企業、NPO)との役割分	分担や市の関与の仕方は適切か?							
実施主体の妥当性		D整備は行政の役割であり、妥当である。 								
◆改善提案◆										
新規に実施する事務	落事業名		事業の概要							
7 T T T T T T T T T T T T T T T T T T T	. , , , ,									
橋りょう整備は通行のコストの削減を行う事	D安全確保 ができる									
改善のため休廃止する事	務事業名		休廃止する理由							
改善の方向性(目体)	めた改善	 提案)を記述(改善内容、始期、終期等)	1年度左欄に記入した改善提案(上)とその実施状況(下)							
予算を伴わない 短期的(1~2年)に 取り組む改善提案	行政で	牧革大綱 頁目] 該当状況								
予 算 を 伴 う 短期的(1~2年)に 取り組む改善提案		改革大綱 頁目] 該当状況								
中長期的(3~5年)に 取り組む改善提案 -	9(3~5年)に									
		主民への影響に対するフォロー								
計画的整備により、『	艮られた予	5算を有効に活用できる。								

基本事業執行責任者 (担 当 課 長 名)	長瀨 覚	電話番号
(担 ヨ 誄 長 石)		0494-20-0804



基 本 事 業 評 価 シー

(2)			(主要	更な	施策	の成		告書)			
基本	事業=	コード	090400	004			担当課所	í名 道づく	り課			
基本	本事為	業名	街路事	業								
総の合位	分	野	5 社会									
振置 興づ	政	策		基盤の整備					60 A I		0 1	۵.
画け	施	策		等の整備					総合犯	長興計画	72 ページ	,
基本	都市計画道路について、街路整備事業を行う。 基本事業の概要											
対象												
			11- I=	15 1 5 6 75 - 15	種類	1年度	評価年度(2年度)	4年度			- \
			指 標 会出席回	指標の算式	単位 活動指標	過年度実績値	目標値	実績値	目標値	他回14	の指標(数値	1)
数数	尹未 促.	连 励 裁	女山 师凹	_		1.	1.	0.	1.			
街路(の改良	進捗率		年度計画に対する進 捗率	成果指標 %	100.	100.	40.	100.			
▲ #	大車	とを 様 5	けする事数	<u> </u> 事業の実績◆	<u> </u>	<u>l</u>]		
枝	マインデラ	アロゴ井川	~ 7 · O TT 1万 ⁻	ァネッ ス 似▼			指標		目標値(上段)	種類	事務事業評価	重
番			事 務	事 業 名			事業費(円)	実績値(下段)		4年度以降の	点
号							2年度決算額		天祖旭(下权)	単位	事業の方向性 コスト 成果	化
01		街路哥	事業促進協	議会連絡調整事業		指標 街路 = 103,361	¥促進協議 93,927		1. 0.	活動指標	A 維持・維持	
02		<u> </u> 	女件事業/+				†画に対する:		100.		A	
02		街崎3 	食伽争未した	0化炉进椒/			23,002,900	30,000,000	40.	%	維持 維持	
03		į				指標]				
04						指標]		}		
		<u> </u>				指標					;	
05						1日1水						
06						指標		· 1		1	,	
		<u>:</u>				指標		<u> </u>			i i	
07		<u> </u>										
08		:				指標				1	1	
09						指標		<u></u>		ļ	1	
บช		!				+6+=						
10						指標					!	
11		!				指標		y		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	,	
. '		<u> </u>				指標		<u></u>		<u> </u>	İ	
12		<u> </u>				1日1示					-	
13						指標						
14		!				指標		·				
	(参	· 	最終 予	算額(円)		9,948,000	25,648,000		【重点化欄			
		事	業費の 正規職 会計年度任 (事業費に	財源内訳 国県・地のの般 第一大 第一大 第一大 第一大 第一大 第一大 第一大 第一大 第一大 第一大	定財 財源	2,203,361 2,203,361 1,00人 6,060,386	23,096,827 23,096,827 1.10人 6,443,704	30,137,000	○:特に重点○:重点化点△:劣後化▲:特に劣行	点化必要系 必要事業(可能事業(1つ以内) 事業(1つ以内) C.B B.C B A C × × × ×	C × × × ×

8,263,747 29,540,531

(A)+(B)

コスト投入の方向性

事業費合計(人件費込み)

◆評価◆					
評価の視点	左欄に	掲げる評価の	視点から、基本事業の意図	図を達成するにあたっ	って、どのような問題点を読み取ることができるか。
	基本事	業の「意図」を	適切に数値化した指標にな	よっているか?目標	値の設定は適切か?また、実績値をどう考えるか?
					地域の活性化を図るものである。
基本事業指標の					を受けるというできる。 手が遅延したため進捗率が低くなっている。令和4
			」、進捗を図る。	1 奴で女し、工事作	ョナル・性性したに切迹が平からいなっている。 T 和子
析	十及0		こ、圧沙で囚る。		
					、?(過不足がある場合は、改善提案に記載する。)
	街路0	D整備は通行	の安全確保や防災面か	らも必要不可欠で	であり、妥当である。
基本事業を構成す	する				
事務事業の妥当	性				
1433 143644 24	-				
	車業1	- 対する民間(市民 企業 NDO)との	公割分出わ市の	関与の仕方は適切か?
			の役割であり、妥当であ		因于07年7月8週977:
	出此	り金浦は11以	の反前であり、女当であ) ර ං	
実施主体の妥当	性				
7 1					
◆改善提案◆				 	
★以善佐系▼ 新規に実施する事				事業の	
利が1~天池9つ手	加尹未石			争未0.	州 从女
ままの「サーキック	· +# + 		E 上 ル 押 エ ② へ ・		
表面の 基本事業を	(愽以りる	事務事業]の国	県点化懶で、◎、○、△、	▲を選択した埋出	由、また上欄の新規事業を実施する効果等を記述
改善のため休廃止する	車			休廃止す	トス理由
i	ナルナベロ			70元五 9	0 . 4 ш
—					
改善の大点性(目は	上的ナ>コト羊・	世安) たむき/	山羊中空 松田 多田谷	生 \	1年度左欄に記入した改善提案(上)とその実施状況(下)
以音の方向性(共体			改善内容、始期、終期等		
				務所と調発を密に	事業の早期発注に努め、受注業者の施工管理の指
	行い、早期	供用を目指す	「。 		導を行う。
		黄の占用業者 しゅうしょう かいかい かいかい かいかい かいかん かいかん かいかん かいかん かいか	と適切な時期に調整し、	円滑に事業を推	
予算を伴わない	進する。				
短期的(1~2年)に					
取り組む改善提案					早期発注に努め、受注業者への施工管理の指導を
みつ 回 ひ 以 告 灰 糸					行った。
	行政司	改革大綱	(a) # _ = * = * = * = *	* ~ \\\\ \tau \tau \tau \tau \tau \tau \tau	
	【主な推進リ	頁目】該当状況	(3)基本事業・事務事	果の継続的以音	
予算を伴う					
短期的(1~2年)に					
取り組む改善提案					
	紀元本	改革大綱			
		(東大橋) 項目】該当状況			
中長期的(3~5年)に					
取り組む改善提案					
	行政	改革大綱			
		1 1777			

改善により見込まれる効果、住民への影響に対するフォロー 計画的整備により、限られた予算を有効に活用できる。 現場内での一般交通者の事故等を予防できるため、市民の安全・安心に資する。

基本事業執行責任者 電話番号 長瀬 覚 0494-26-6864 (担当課長名)



基本事業評価シー

					(土	女	<i>ا</i> لہ	ル 水	V	从 不	干以		首 丿			
基本	本事業	コード	09050	0001					担	当課所名	都市	計画課				
基	本事	業名	都市計	画事	業											
総の 合 _位	分	野	5 社会	基盤												
振置	政	策	3 地域	基盤の	整備											
計づ画け	施	策	2 まち	なみ・住	環境の	整備							総合振	画信興	73	ページ
基本	事業(の概要	地域の健	全な発	展と秩序で	ある整体	備を図	るために、	都市計画	制度に基	づく決定	2及び指	導を実加	をする。		
文	讨	象	都市計画	区域												
だ (対象を		図にたいか)	都市計画	制度に	基づく諸が	施策を到	実施し、	、秩序ある塾	を備を進	める。						
基	本	事業	指標	指	標の算式	<u>.</u> 1	重類	1年度		年度(<u>2</u> 年	<u> 東度)</u>		F度	他団体	の指	票(数値)

基本事業指標	指標の算式	種類	1年度	評価年度(2年度)	4年度	他団体の指標(数値)
	1 招信の昇入	単位	過年度実績値	目標値	実績値	目標値	他団体の指標(数値)
	確認件数/申請•経	成果指標	278.	300.	235.		
数	由件数	件		300.	200.		
都市計画マスタープランの策			100.	100.	100.		
定状況	の成果率(進捗率)	%	100.	100.	100.		

◆基	本事業を構成する事務事業の実績◆							
枝			指 標		目標値(上段)	種類	事務事業評価	_ 里
番	事 務 事 業 名		事業費(円		実績値(下段)		4年度以降の 事業の方向性	
号			2年度決算額			単位	事業の方向性 コスト 成果	- 化
01	都市計画図整備販売事業		十画図の頒布	1	200.	成果指標	Α	_
	:	881,945	950,310 経由される建築確認		1 65.	枚 成果指標	維持:維持	
02	都市計画決定及び指導事業	398.956	·	11.420.000	235.	% %	維持 拡充	0
00		指標:仕様書	上に定める内:	容の進捗率	100.	成果指標	В	
03	都市計画マスタープラン等作成事業 	, ,	12,861,020	0	100.	%	縮小 維持	
04		指標		1		1		-
		指標					ļ ,	
05		1日1示						Ī
00		指標	<u> </u>	<u></u>			,	
06							i	
07		指標		1			,	-
		指標					;	
08		1日1示,					1	-
00		指標		<u> </u>			,	
09							-	
10		指標		1		1	,	-
		指標					<u> </u>	
11		1日1示					1	_
10		指標	<u> </u>	<u></u>			,	
12								
13		指標	<u> </u>	1		1		-
		指標						
14		7日1示,					1	1
	(参考) 最終予算額(円)	14,897,000	16,089,000		【重点化欄			
	事 業 費 の 合 計 (円) (A)	14,514,821	14,465,097	12,355,000			:の方向性から 事業(1つ以内)	
			4,517,000		〇:重点化:	必要事業(1つ以内)	
	鷽 地 方 債				△:劣後化 ▲:特に劣		.1つ以内) 事業(1つ以内)	
	内 その他特定財 アール 財源	75,900 14,438,921	81,200 9,866,897		成 拡充	x x	C,B B,C	С
	業務	1.05人	1.36人	12,000,000	果の指摘の	x x	B A C ×	×
	^{正況喊貝} 人 件 費 (B)	6,363,405	7,966,762		向 休廃止	× D	× ×	×
	会計年度任用職員 業 <u>務</u> 量 (事業費に含む) 人 件 費				性完了	D × 完了 皆減	× ×	× 拡大
	事業費合計(人件費込み) (円) (A)+(B)	20,878,226	22,431,859			•	投入の方向性	

◆評価◆

▼計Ⅲ▼	
評価の視点	左欄に掲げる評価の視点から、基本事業の意図を達成するにあたって、どのような問題点を読み取ることができるか。
基本事業指標の分 析	基本事業の「意図」を適切に数値化した指標になっているか?目標値の設定は適切か?また、実績値をどう考えるか? 建築確認申請の合議を通じて法の運用状況を確認するとともに、市街地や郊外における建築動向を把握したい。 令和2年度は令和元年度にまして実績を下回った。令和3年4月1日にコンパクト+ネットワーク社会の実現に向け、 秩父市都市計画マスタープランと立地適正化計画を策定した。来年度以降、両計画と主要な施策の評価指標をリ ンクさせ、人口減少・少子高齢化社会の到来にあっても持続可能な社会の実現を目指し、指標を改めたい。
基本事業を構成する 事務事業の妥当性	基本事業の「意図」を達成するため、事務事業は必要な事業のみか?(過不足がある場合は、改善提案に記載する。) 都市計画制度に基づく、諸施策を実施する上で必要な事業で構成されている。
	事業に対する民間(市民、企業、NPO)との役割分担や市の関与の仕方は適切か?
実施主体の妥当性	都市計画決定及び指導事業については都市計画法および関係法令に基づき実施主体が定められている。都市 計画図販売整備事業については、他の測量実施機関の成果を最大限に活用しつつ、庁内の地図情報基盤の整 備にあたる。

◆改善提案◆

新規に実施する事務事業名



表面の「基本事業を構成する事務事業」の重点化欄で、②、〇、△、▲を選択した理由、また上欄の新規事業を実施する効果等を記述 令和3年4月1日より、立地適正化計画に基づく届出事務の運用が始まったほか、長期未整備都市計画都市計画道路の見直しや事業化な

ど、都市計画マスタープラン・立地適正化計画策定後の持続可能なまちづくりに向けた都市計画関連法令の適切な運用を図りたい。

改善のため休廃止する事務事業名	休廃止する理由
都市計画マスタープラン 等作成事業	計画の作成は終了し、進捗管理を都市計画決定及び指導事業に統合する。

(3) 基本事業・事務事業の継続的改善

改善の方向性(具体的な改善提案)を記述(改善内容、始期、終期等) 庁内統合型GISを他課・他分野へ活用できるよう、庁内研修を実 施し、地理空間情報の庁内横断的な活用や、オープンデータ化・ DX化を進める。 予算を伴わない

1年度左欄に記入した改善提案(上)とその実施状況(下) 引き続き都市計画に関する必要な統計資料(estat、国土数値情報等)を収集・分析を進める。ま こ、地理情報システム(GIS)に対する知識や技術を 習得し、都市計画以外の他分野に波及を図る。

統合型GISが稼働開始したほか、埼玉県オープン データに都市計画・災害ハザードエリアなどのkml データをアップロードした。

長尾根トンネルの事業化の動向を見ながら、都市計画道路の事 業化や長期未整備都市計画都市計画道路の見直し検討を進め 都市計画基礎調査を実施する。

行政改革大綱

【主な推進項目】該当状況

行政改革大綱

引き続き、計画策定委員会の意見や市民の意見を 取り入れながら、都市計画マスタープラン・立地適 正化計画の策定に取り組む。

予算を伴う 短期的(1~2年)に 取り組む改善提案

短期的(1~2年)に

取り組む改善提案

都市計画マスタープラン・立地適正化計画の策定が 終了し、今後は概ね5年ごとの進捗管理(PDCAサイ クル)に移行する。

(1)公共施設等ファシリティマネジメントの推進 【主な推進項目】該当状況 平成20年に地形図(都市計画基図)を作成して10年経過してお り、地図情報を更新する必要がある。 人口減少社会に対応した効率的土地利用の実現を図るため、他 課と連携して空き地・空き家対策の実施に努める。また、立地適

平成20年に地形図(都市計画基図)を作成して10年 経過しており、地図情報を更新する必要がある。

正化計画に基づく低未利用地権利設定等促進計画ほか、防災ま 中長期的(3~5年)に 取り組む改善提案|ちづくりに向け、ハザードエリア内からの集団防災集団移転等に||他自治体の取り組みや更新事例などの研究を行っ ついて検討を進める。

【主な推進項目】該当状況 改善により見込まれる効果、住民への影響に対するフォロー

行政改革大綱

都市計画道路の見直しや事業化は、特に沿道の住民に大きな影響を与えることから、説明会やワークショップなどを通じて、住民と連携・ 協働のまちづくりを進めたい。

(3)基本事業・事務事業の継続的改善

基本事業執行責任者 電話番号 宮下 和久 (担当課長名) 0494-26-6867



					(:	主	要	な	施	策	の	成	果	報	告	書)				
基本	本事業:	コード	090500	002							į	旦当課	所名	都市	計画	課					
基	本事	業名	駅前広	場管:	理事	業															
総の合位	分	野	5 社会	基盤																	
振興計	政	策	3 地域																		
画け	施	策	2 まちな															興計画		ページ	
基本	事業の	の概要	秩父駅及びまた、主要 化を図る。	駅に二																	
Ę	意	象 図 こしたいか)	駅利用者 施設を良好 を図る。	好な状態	りで使	用で	きるよ	こうにす	¦る。ま	た、主	要駅	周辺σ	違法	 、駐輪等	をなく	し、道路	各交	通の円滑	計化・環	環境の美	€化
基	本	事業	指標	指標	票の算	算式		重類 単位		F度 医実績値		価年度 標値		手度) 実績値		4年度 目標値		他団体	の指	票(数值	<u>i</u>)
	施設に	起因す	る事故件				成.	果指標	四十戌	2天候世			0.	天根胆	0.	日保胆	0.				
数	타슌뽀	桂 // 米 /					成:	件 果指標													
廷法	社 粣 古	情件数						件		0			0.		0.		0.				\dashv
							上						_								
							\perp				L										
◆基	基本事業	業を構成	戊する事務	事業の	実績◀	•															
枝											指		票		目	標値(上	段)	種類		業評価	重
番号			事務	事業	名				1年中		事業			F度予算	 _哲 実	績値(下	段)	単位	4年度 事業の	以降の 0方向性 成果	点化
.,		1								大昇領・					时		n	成果指標		成果 A	,0
01		秩父馬	R前広場管	理事業						66,592	_	456,26		757,0	00		0.	件		維持	
02		: 西武和	 失父駅前広	場管理	事業					モニュメン							_	成果指標		Α	
		+								38,476		26,98		308,0	00		0 .	件 成果指標		維持 A	
03		駐輪場	易管理事業						1,8	97,915		,073,00		2,005,0	00		0.	件		維持	
04		1							指標	İ										-	
		!							指標	į			_ _		╙					:	
05									10138											i	
06									指標				_							:	
		<u> </u>							指標	Ė	<u> </u>		_ _		╬					;	
07		<u> </u>																		-	
08									指標		li -		_							:	
00		:							指標		<u> </u>		<u> </u>		╫					1	
09		1													Ę					}	
10									指標	<u> </u>			<u> </u>		╁		\dashv			1	
11		:							指標		—— ——		<u></u>								
		<u>i</u>							七七十五						4					:	
12									指標	<u>. </u>			7		\dashv		7				
13		-							指標		ı——		- -								
		<u> </u>							指標	!	<u> </u>		_ _		- -					<u> </u>	
14		<u> </u>							1日1示												
	(参		最終 予		(円)					57,000		,095,00	_			【重点化	上欄	】 降の事業	መቱ ተ	性から	
		事	業費の	財 源 内	県 地	庫 支	支 <u>出</u> 出 方	<u>金</u> 債		20,391	2,	,556,25 16,53		3,070,0	 	◎:特に○:重点△:劣後▲:特に	重化化化化化化化化化化化化化化化化化化化化化化化化化化化化化化化化化化化化化化	点化必要事 必要事業(可能事業(後化可能事	禁業(1つ以内 1つ以内 1つ以内 1つ以内 1つに	つ以内) 内) 内) つ以内)	
				訳	業	般	特定 <u>財</u> 量	源	2,4	82,592 0.35人	2	539,71	8	3,055,0	00	成 果 維持	ŧ	× ×	C,B B		C ×
			正規職	* 5-7.	業 人	件	費	(B)		0.35人 21,135	2	0.40, 343,16				の 編列 方 編列 内 休廃	`	x x	C	-	×
			会計年度任 (事業費に		業 人	<u>務</u> 件	量 費									性完了	7	D × 完了 皆減	×	×	×
	事	業費合語	計(人件費)		(円)		(A)+((B)	4,6	24,118	4	899,41	9							方向性	,a,/\

◆評価◆										
評価の視点	左欄に	左欄に掲げる評価の視点から、基本事業の意図を達成するにあたって、どのような問題点を読み取ることができるか。								
HI IM OF ISSUE										
	基本事業の「意図」を適切に数値化した指標になっているか?目標値の設定は適切か?また、実績値をどう考えるか? 駅前広場管理事業は駅前広場の良好な環境の確保を目的としており、基本事業指標をモニュメント等の施設									
++++***	*37 113 3 75	- 22 - 2 - 2 - 2 - 2								
基本事業指標の			件数としている。また、駐輪場	まま は は は は は は は は は は は は は は は は は は	に与える影響もあるため、苦情件数を基本事業指標					
析	として	いる。								
	其木重	(業の「音図」を	達成するため 事務事業け必要	か事業のみか	?(過不足がある場合は、改善提案に記載する。)					
					は制で管理委託を行っている。維持・補修についても、					
世十声 ** * * # + # - + - + - + - + - + - + - + - + -										
		基本理念に沿って最低限必要な箇所を随時実施している。これまで特に大きなトラブルもなく、基本事業の推進に								
事務事業の妥当	性 合子し	している。								
	事業に	こ対する民間	(市民、企業、NPO)との役割	分担や市の	関与の仕方は適切か?					
	都市村	機能の充実に	おいて、駅前の景観形成は重	重要視されるこ	こともあり、行政が主体となるのが相応しい。それを					
		都市機能の充実において、駅前の景観形成は重要視されることもあり、行政が主体となるのが相応しい。それを 踏まえた上で、西武鉄道、秩父鉄道や他団体との連携を密にし、環境整備を行っていくことが必要となる。								
実施主体の妥当	性 50	-/ (, , ,	, 数是、例入数是(尼西怀巴	o) 在 Di C 田 I C	-0、水光正端と门っていてこの 20女になる。					
			-	_						
▲小羊坦安▲				Action						
◆改善提案◆	水中サラ				Aur an					
新規に実施する事	·務爭業名			事業の	り概安					
表面の「其太事業を	・構成する!	事務事業 (のき	盾占化欄で ○ ○ ∧ ▲を	選択した理由	日、また上欄の新規事業を実施する効果等を記述					
公田 切 坐不事未包	141% 7 0-	产加于木107 =			は、なた工物の初別事業と大池する別本寺と記述					
改善のため休廃止する	車			休廃止す	- 4. 理由					
i i	737771			70元五 9	0/2山					
										
- : - : * !!	1 4 4 4 5 5 5									
改善の万何性(具体	的な改善	提案)を記述(改善内容、始期、終期等)		1年度左欄に記入した改善提案(上)とその実施状況(下)					
マケナルムかい										
予算を伴わない										
短期的(1~2年)に										
取り組む改善提案										
		改革大綱								
		項目】該当状況 一項	/\ED-4	L7 /4 /4 >						
			父駅前広場ともに、劣化等に		秩父駅前広場、西武秩父駅前広場ともに、劣化等					
			- 順位を考慮しながら段階的	に修繕を実	による修繕必要箇所があるため、優先順位を考慮し					
	施していく	0			ながら段階的に修繕を実施していく。					
又 笛 ナ ル :										
予算を伴う										
短期的(1~2年)に					令和2年度は特に早急に修繕の必要な箇所が出て					
取り組む改善提案					こなかったため、修繕は行わなかった。					
					このなったになり、19年日の11月70のは、コルウ					
		改革大綱	(1)公共施設等ファシリティマネシ	ジメントの推進						
		項目】該当状況 スカープニン・の			サムキョッカープランの佐白に入土・ロー町サナロ					
			策定に合わせ、駅前広場の		秩父市マスタープランの策定に合わせ、駅前広場のより大阪のようでは、関係団体しま様を関いない。					
			図りながら検証を進める。ま		のあり方について、関係団体と連携を図りながら検					
	の冉配置	こついても引	き続き検証する。		証を進める。また、駐輪場の再配置についても引き					
					続き検証する。					
中長期的(3~5年)に										
取り組む改善提案					今後、関係団体と連携しながら駅前広場の環境整					
					備について検討していく。令和2年度は秩父公園駐					
					輪場の移設を行ったが、特に問題もなく、今までより					
	/- π/-	ル 士 十 ⁄ᡂ			も綺麗に整列して置くことができるようになり、利用					
		改革大綱 頁目】該当状況	(1)公共施設等ファシリティマネ		者の利便性が向上した。					
	本た性を									

	行政改革大綱	(1)公共施設等ファ
	【主な推進項目】該当状況	(リム共加設等ノ)
改善により見込ま∤	1る効果、住民への影響I	に対するフォロー
駅前の賑わい創出	や利用者の利便性の向.	上を図る。

基本事業執行責任者	安下 和力	電話番号
(担当課長名)	A L 417	0494-26-6867



基 本 評 事 業 価

	<i>2</i>)			(主			の成		告書)			
基本	▶事業 =	1ード	090500	003			担当課所	名 都市記	十画課			
基本	本事為	業名	景観形	成事業								
総の 合位	分	野	5 社会	基盤								
振興計	政	策	3 地域	基盤の整備								
計り画け	施	策	2 まちな	よみ・住環境の整備	莆				総合抗	長興計画	73 ページ	,
本市の魅力を支える景観を絶やさず、将来に向けてさらに優れたものとするため、景観計画や屋外広告物の許可事務 等により景観誘導を図る。												
		象	市民、事業	美者等								
だ (対象を	듨 ・どのようには	义 したいか)	景観に配原	慮したまちづくりを行	えるよう	こする。また、	屋外広告物を	を適正に管理!	してもらい、公	衆への危	も害を防止する	5。
#	+ =	F **	+6 +=	七冊の質士	種類	1年度	評価年度(2年度)	4年度	/4 CD /4	- の比価 / 粉は	= \
			指標 ていない物	指標の算式	単位 成果指標	過年度実績値	目標値	実績値	目標値	1世四14	の指標(数値	1)
件数					件	0.	0.	0.	0.			
屋外原件数	広告物に	こ起因	する事故		成果指標件	0.	0.	0.	0.			
												\dashv
			.							1		
	本事業	を構り	以する事務	事業の実績◆			指標		目標値(上段)		事務事業評価	_
枝番			事務	事 業 名			事業費(円			種類	4年度以降の	上上
号			1. 121	, ,,		1年度決算額	2年度決算額	3年度予算額	実績値(下段)	単位	事業の方向性 コスト 成果	化
01		岩御田	// // // // // // // // // // // // //	業			・適合証明の申請		100.	成果指標	Α	
		JR E/1/1	7%人汲于			5,800	2,260 告物許可申請に		100. 100.	% 成果指標	維持 維持	
02		屋外原	広告物の許	可事務		568,396	565,056		100.	火米担保	維持維持	
03						指標		7		·		
						指標]			ł	
04		:				1日1示 1						
05		:				指標		7 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		·	-	
		<u> </u>				指標		<u> </u>			1	
06		:				1日1示:						
07						指標		1		1		
		<u> </u>				指標		<u> </u>			1	
80												
09		! ! !				指標]		1	1	
, .		i I				指標]		<u> </u>	i	
10		i I I										
11		! ! !				指標]			;	
12		! ! !				指標		<u> </u>			1	
12		! ! !				1F.12=						
13						指標]				
14						指標		<u>, </u>		1		
1-7	/ <u>4</u> 2	* 孝 \	見 幼 マ	笛 姑 /m\		1.610.000	1.615.000		【重点化欄	1		
	(多		最終予業費の	合 計 (円)	(A)	1,612,000 574,196	1,615,000 567,316	1,615,000	評価時点り	降の事業	の方向性から	
				財・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	出	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		.,,	〇:重点化:	必要事業(
				源	出 <u></u> 金 債				△:劣後化 ▲:特に劣	可能事業(後化可能事	1つ以内) [業(1つ以内)	
				内にその他特別に対象して、	5定財	531,530 42,666			成 拡充	x x	C,B B,C	С
			正規職	、 業務量	•	0.75人	0.75人	1,201,000	果維持の縮小	x x	B A C ×	×
			会計年度任			4,545,290	4,393,435		方 休廃止 性 完了	× D	x x	×
	古 型	生弗人-	(事業費に			5 110 400	4 060 751		11 161	完了 皆減	縮小維持	
	争弟	有百百	計(人件費)	<u>込み)(円) (/</u>	4)+(B)	5,119,486	4,960,751	J		コスト	投入の方向性	

◆評価◆										
評価の視点 基本事業指標の 析										
基本事業を構成す事務事業の妥当	どちら する	「一致 ひ 金 不 事 来 16 「戻 こ に 。								
実施主体の妥当	この事	業は、良好な		又益があるもの	関与の仕方は適切か? ではない。本事業は、新築時または改築時等、市民 注体となり推進していく必要がある。					
◆改善提案◆				U Action						
新規に実施する事	務事業名			事業の	概要					
まあの「甘木車要#	、堪成する。	主教主学」の言	6占化増で ◎ ○ ^ ▲	た選切した理け	日、また上欄の新規事業を実施する効果等を記述					
改善のため休廃止する	事務事業名			休廃止す	- 6理由					
改善の方向性(具体	的な改善	L 提案)を記述(改善内容、始期、終期等)		1年度左欄に記入した改善提案(上)とその実施状況(下)					
予算を伴わない 短期的(1〜2年)に 取り組む改善提案			告物の許可申請窓口、また 助言・指導の徹底を図る。		景観の届出及び屋外広告物の許可申請窓口、または職員によるパトロール等において、助言・指導の徹底を図る。 令和2年度も屋外広告物において申請のないものを発見したため、指導を行い、適正に申請いただいた。また自家広告物の基準の認識を誤っていた業					
		改革大綱 頁目】該当状況	(3)基本事業・事務事業の	D継続的改善	者に対して通知を送り、条例の周知に努めた。今後 も助言・指導を徹底していく。					
予 算 を 伴 う 短期的(1〜2年)に 取り組む改善提案	を 伴 う 1~2年)に r改善提案 行政改革大綱									
中長期的(3~5年)に 取り組む改善提案	中央通線(<u>主な推進項目】該当状況</u> 央通線(県道)拡幅事業完了後も、本町・中町の景観形成支援 業を継続すべきか検証する。			中央通線(県道)拡幅事業完了後も、本町・中町の 景観形成支援事業を継続すべきか検証する。 					
		收革大綱 頁目】該当状況	(10)市民との協	3働						
改善により見込まれ	しる効果、住	E民への影響								
良好なまちなみと景	観の形成が	が期待できる。)							

基本事業執行責任者 (担 当 課 長 名)	宮下 和久	電話番号



基 本 事 業 評 価 シ ー (主要な施策の成果報告書

_	_									
基本	事業=	コード	(09050004 担当課所名 都市計画課						
基を	本事	業名	都	市公園運営事業						
総の合位	分	野	5	社会基盤						
振置	政	策	3	地域基盤の整備						
計づ	施	策	2	2 まちなみ・住環境の整備 総合振興計画 73 ページ						
市内に6箇所ある都市公園の維持管理を行う。(聖地公園については遊具の点検事業のみ)特に羊山公園は「芝桜の丘」に加え、アニメ効果により「見晴しの丘」についても来園者が増加しており、既存施設の修繕・更新を進め、安心安全な公園運営を行う。										

女王な公園連呂を行つ。

	対	象	公園来園者
(交)	意 対象をどのよう	図 がにしたいか)	施設の安全を図り、魅力的な公園づくりをするとともに、施設をより快適に利用してもらう。
()	135 E C 07 G 7	110120137	

基本事業指標	指標の算式	種類	1年度	評価年度(2年度)	4年度	他団体の指標(数値)
		単位	過年度実績値	目標値	実績値	目標値	他凶体切拍标(数值)
管理不備による公園内事故 件数		成果指標件	0.	0.	0.	0.	
プール利用者数		成果指標 人	15,937.	50,000.	0.	50,000.	

◆基	本事業を構成する事務事業の実績◆							
枝			指 標		目標値(上段)	種類	事務事業評価	重
番	事務事業名		事業費(円	<u>)</u>		11170	4年度以降の	占
号		1年度決算額	2年度決算額	3年度予算額	実績値(下段)	単位	事業の方向性 コスト 成果	化
01	; ¦羊山公園管理運営事業	指標 除草・	清掃作業実施	 色数	230.	活動指標	Α	
01	十四五图目柱建西事末		24,304,293	32,597,000		日	維持 維持	
02	: 羊山公園ふれあい牧場羊飼育事業	指標 入場者	1	7	100,000.	成果指標	A	
02		2,980,749	-,,			人	維持 維持	
03	公園工事・改修事業		内計画の整備	i e	100.	活動指標	Α	
	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1,023,880		1,200,000		%	維持 維持	
04	· 都市公園保険加入事務	指標 公園		1	0.	成果指標	Α	_
	I HE TO THE PROPERTY OF THE PR	317,740		318,000		件	維持 維持	
05	, 游具保守点検業務委託	指標 保守点	1	1	5.	活動指標	A	
		27,000		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			維持 維持	
06	大宮児童公園・けやき公園維持管理事業		清掃作業実施	i e		活動指標	В	
		1,781,411		984,000		日	維持 拡充	
07	加盟団体調整事務	指標。研修会		00,000		活動指標	A	
		30,100 指標 利用者		33,000		回 成果指標	維持 維持	
08	ミューズパークスポーツの森公園管理運営事業(R1から一部繰越)		ョ 女X 84.038.023	43.669.000		1	維持維持	
	「未代ける」の「味ん」	指標	04,030,023	43,009,000	<u> </u>	_ ^_	神E1寸 神E1寸	
09		1日1示		Ī			1	
	<u> </u>	指標	<u> </u>	<u> </u>		 	,	
10		10177					:	
		指標		<u></u>		<u> </u>	,	
11		10 100 1					1	1
		指標	<u> </u>	<u> </u>			,	
12		7111111					}	
		指標	<u> </u>	<u> </u>		<u></u>		
13						Ì		
		指標	<u>L</u>	<u> </u>		<u> </u>		
14								
	(参考) 最終予算額(円)	120,466,000	126,586,000		【重点化榻]		
	事業費の合計(円) (A)		113,851,995				の方向性から	
	国庫支出金	,,	,,	,,	● ②:特に重		事業(1つ以内)	

(円) **(A)** 国庫支出金県支出金地方債子の他特定財子の世界に対する。 9,843,000 72,444,000 12,886,432 11,247,047 75,836,004 102,604,948 3.25人 3.55人 21,514,370 (B)

財源内訳 正規職員 19,038,21

会計年度任用職員 (事業費に含む) 事業費合計(人件費込み) (A)+(B) 110,236,806 132,890,212

× C,B B,C 成果の 拡充 С 維持 × × × В Α 縮小 × × С × × 方 縮小 向 休廃止 性 完了 × × D × D × 完了 皆減 縮小 維持 拡大 コスト投入の方向性

〇:重点化必要事業(1つ以内) △:劣後化可能事業(1つ以内)

▲:特に劣後化可能事業(1つ以内)

◆評価◆	
評価の視点	左欄に掲げる評価の視点から、基本事業の意図を達成するにあたって、どのような問題点を読み取ることができるか。
基本事業指標の分 析	基本事業の「意図」を適切に数値化した指標になっているか?目標値の設定は適切か?また、実績値をどう考えるか?都市公園は市内6箇所に配置されているが、特に「羊山公園」「秩父ミューズパーク」は規模も大きく来園者も多い。そこで、公園を安全に安心して利用できる管理をしっかり行うことが必要であると考える。また、ミューズパークの主要事業であるプールの利用者数を指標とすることで、今後のプール運営の方向性の判断としたい。令和2年度は、昨年損壊した主要プールである流水プールを修理したが、新型コロナウイルスの影響によりプールの営業は休止したため実績値は0となった。
基本事業を構成する 事務事業の妥当性	基本事業の「意図」を達成するため、事務事業は必要な事業のみか?(過不足がある場合は、改善提案に記載する。) 森のキャンパスアドベンチャーコースを平成29年度末で閉鎖したことにより、ミューズパークスポーツの森公園管理運営事業を都市公園運営事業へ統合、再編した。公園を安全、快適に利用していただくためには、適切な構成で妥当である。
実施主体の妥当性	事業に対する民間(市民、企業、NPO)との役割分担や市の関与の仕方は適切か? 都市公園は、都市公園法により「管理は地方公共団体が行うもの」とされているため、自治体の関与は適切と考えるが、今後の管理運営方法等、指定管理者制度の導入も研究しながら経費節減につとめていく。
◆改善提案◆	Action
新規に実施する事務事	業名 事業の概要

◆改善提案◆		Action								
新規に実施する事	務事業名	事業の概要								
表面の「基本事業を	₹構成する	事務事業」の重	重点化欄で、◎、○、△、▲:	を選択した理由	3、また上欄の新規事業を実施する効果等を記述					
改善のため休廃止する	事務事業名			休廃止す	でる理由					
改善の方向性(具体	体的な改善:	提案)を記述((改善内容、始期、終期等)		1年度左欄に記入した改善提案(上)とその実施状況(下)					
			なうため、人事異動による転 ・出席し、職員のスキルアップ		適切な公園管理をおこなうため、異動者を中心に各種講習会や講演会へ出席し、スキルアップを図る。					
予算を伴わない 短期的(1~2年)に										
取り組む改善提案					新型コロナウイルスの影響により、埼玉県都市公園 整備促進協議会主催の遊具点検講習会は中止と なった。					
		改革大綱 頁目】該当状況	(8)職員の能力開	発						
	公園施設の	の長寿命化計	一画を策定する。また、羊山なの更新を進め、改善を図る。	•	公園施設の長寿命化計画を策定する。また、ふれ あい牧場のリニューアルに併せ、高齢化した羊の更 新を進める。					
予算を伴う										
短期的(1~2年)に 取り組む改善提案					公園施設の長寿命化計画は策定中である。また、 羊を2頭購入した。					
		改革大綱 頁目】該当状況	(1)公共施設等ファシリティマネ	ペジメントの推進						
	都市公園	整備計画エリ	ア内の未買収地についての		都市公園整備計画エリア内の未買収地についての					
	多くなって る。	おり、整備計し	画と合わせた用地買収を計	画的に進め	買取相談が多くなっているが、整備計画と合わせた 用地買収を計画的に進める。					
中長期的(3~5年)に 取り組む改善提案					関係地権者とは調整中であり、用地買収に至っていない。					
		改革大綱 頃目】該当状況	(1)公共施設等ファシリティマネ	ペジメントの推進						
改善により見込まれ			に対するフォロー							
整備を推進し、施設	を維持する	ることにより、イ	主民の集いの場や災害時 <i>の</i>	避難場所として	て子どもから高齢者まで誰もが安心して利用できる					

整備を推進し、施設を維持することにより、住民の集いの場や災害時の避難場所として子どもから高齢者まで誰もが安心して利用 身近な公園として更なる利用促進が図れる。

基本事業執行責任者 (担当課長名)	宮下 和久	電話番号
-------------------	-------	------



基本事業評価シート(主要な施策の成果報告書)

基本	事業:	コード	09050005 担当課所名 都市計画課							
基之	本事	業名	一般公園運営事業							
総の合位	分	野	5 社会基盤							
振置	政	策	3 地域基盤の整備							
計づ 画け	施	策	2 まちなみ・住環境の整備 総合振興計画 73 ページ							
各施設の改修、修繕遊具の点検等を実施し、施設の安全を図り、快適に利用できる魅力的な公園作りを行う。 基本事業の概要										

対 象	一般公園・児童公園来園者
意 図 (対象をどのようにした)	施設の安全を図り、魅力的な公園作りをするとともに施設をより快適に利用してもらう。

基本事業指標	指標の算式	種類	1年度	評価年度(4年度	他団体の指標(数値)
坐 平 字 未 旧 惊	加水の井八	単位	過年度実績値	目標値	実績値	目標値	[E] [[] [] [] [] [] [] [] [] [
ー般公園(ちちぶキッズパー ク)利用者数		成果指標 人	50,769.	50,000.	34,474.		
児童公園遊具における事故 件数		成果指標件	0.	0.	0.		

◆基	基本事業を構成する事務事業の実績◆					i		
枝			指標		目標値(上段)	種類	事務事業評価	5 I
番	事務事業名		事業費(円)			4年度以降 <i>0</i>	ם כ
号	7 32 7 28 1	1年度決算額	2年度決算額	3年度予算額	実績値(下段)	単位	事業の方向性コスト 成果	‡ <i>1</i>
01	: :児童公園維持管理事業	指標 除草・	清掃作業実施	 色日数	100.	活動指標	Α	
01	九里五图唯行自任 节 未	1,668,256		1,716,000	107.	日	維持 維持	ŧ
02	; 児童公園遊具保守点検業務	指標:保守原		- 3	40.	活動指標	Α	
02	九里四图应共体与点技术初	226,800		506,000	41.		維持:維持	į
03	: 児童公園保険加入事務	指標:公園区		7	0.		Α	
00	元宝五图体队加入争切	103,570			0.		維持 維持	ř .
04	 児童公園工事・改修事業		内計画の整備		100.	成果指標	Α	
U T	九里四國工事 以修事末	194,700		585,000	71.	%	維持維持	į.
05	; ちちぶキッズパーク維持管理事業	指標:公園和	可用者数	1	50,000.	成果指標	С	_ (
00	1990のインベバーン権持官任事末	7,841,637				4	拡大 拡充	; `
06	; みどりが丘工業団地内公園維持管理事業		清掃作業実施		100.	活動指標	Α	
00	1070 7がユエ米団地内日本事業	2,919,733			132.	日	維持:維持	į
07	; 		内計画の整備		100.	成果指標	Α	
0,	がが、一	1,296,540	904,392	1,317,000	68.	%	維持維持	4
08		指標	(r	7		<u></u>		
00						<u> </u>		4
09		指標	Tr-	7	 	ļ		_
-						<u> </u>	<u> </u>	
10		指標	(r	7	 	ļ		_
						<u> </u>	<u> </u>	
11		指標	(r	7	 	ļ		_
						<u> </u>	<u> </u>	4
12		指標		1		ļ		4
	1					<u> </u>	<u> </u>	4
13		指標		1		ļ		
						<u> </u>	<u> </u>	4
14		指標		1		<u> </u>	,	4
					7 = 1 / 10			
	(参考) 最終予算額(円)	16,975,000			【重点化概题 無限		の方向性から	<u>.</u>
	事業費の合計(円) (A)	14,251,236	13,330,736	16,023,000			事業(1つ以内	
					〇:重点化	必要事業((1つ以内)	
	<u> </u>				△:劣後化	可能事業((1つ以内)	

▲:特に劣後化可能事業(1つ以内) 成果の方向性 (株廃止) (大原止) × C,B B,C × × × В Α × × × С × D D 完了 皆減 縮小 維持 拡大 コスト投入の方向性

234,000 15,789,000

296,192 13,034,544

22,410,501

1.55人

345,534 13,905,702

21,826,719

(A)+(B)

正規職員

会計年度任用職員 (事業費に含む)

事業費合計(人件費込み)

▲ 517 / II ▲								
◆評価◆ 評価の視点	左欄に	掲げる評価の	視点から、基本事業の意図	を達成するにあたっ	って、どのような問題点を読み取ることができるか。			
基本事業の「意図」を適切に数値化した指標になっているか?目標値の設定は適切か?また、実績値をどう考えるか? 一般公園は、地域に存在する身近な公園として市民に親しまれている。特にちちぶキッズパークを整備したで、年齢の異なる幼児、児童が入り混じって遊ぶことにより、社会性に対する体験の場としての効果も期待した。また、市内はもとより県内外からも多くの来園者が利用されており、今後も誰もが快適で安全に利用してけるよう適切な管理をしていく。								
基本事業を構成す事務事業の妥当	市民の 妥当と	D憩いの場とし :考える。日常	、て公園を整備することは	、来園者に安全	・?(過不足がある場合は、改善提案に記載する。) に施設を利用することにつながるため、この事業は 、また身近な地元の公園として、子どもや高齢者が			
実施主体の妥当	都市么	に対する民間(市民、企業、NPO)との役割分担や市の関与の仕方は適切か? 公園同様、市民の憩いの場として魅力のある安全な施設を維持するためにも自治体の関与は妥当である。						
◆改善提案◆			-	Action				
新規に実施する事	務事業名			事業の)概要			
主而の「甘木市※4	と は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	■ 致 車 类 I の 言	5. 上ル悶 ☆ ○ ○ △	★ * * * * * * * * * *	日、また上欄の新規事業を実施する効果等を記述			
ちちぶキッズパーク	パはオープン ヾある。また	から12年が糸、児童公園に	経過し、一部の施設の更新	f時期が来ている	るため、今後も安全にご利用いただけるよう維持管理が多くなったため、利用状況を精査し撤去を含めて			
改善のため休廃止する	事務事業名			休廃止す	る理由			
改善の方向性(具体	地元町会と		では なな園として安心安全にこ でいる。		1年度左欄に記入した改善提案(上)とその実施状況(下) 地元町会と連携し身近な公園として安心安全にご 利用いただけるよう維持管理を進めていく。			
予算を伴わない 短期的(1~2年)に 取り組む改善提案					地元町会と連携し、安心安全な公園としてご利用していただいた。			
予算を伴う	【主な推進球職員による 検を毎年1 対応を早急	回行い遊具の	(10)市民との 検に加え、専門業者によ)管理を行う。問題点が発 攻を未然に防ぐ。	る遊具保守点	職員による毎月1回の点検に加え、専門業者による 遊具保守点検を毎年1回行い遊具の管理を行う。問 題点が発見された場合、対応を早急に検討し事故 を未然に防ぐ。			
短期的(1~2年)に 取り組む改善提案	行政で	牧革大綱	(10)市民との	位佈	危険な個所を毎月点検と、年1回の専門業者による 点検により、事故が起きる前に対処した。			
	施設の維持	頁目】該当状況 寺管理計画を	策定し、計画的に施設の		施設の維持管理計画を策定し、計画的に施設の更 新を進める。			
中長期的(3〜5年)に 取り組む改善提案					施設の維持管理の策定を進め、施設の更新、撤去 を視野に入れ適切な維持管理ができるように努め る。			

行政改革大綱 【主な推進項目】該当状況 (1)公共施設等ファシリティマネジメントの推進 改善により見込まれる効果、住民への影響に対するフォロー 身近な公園施設を健全に維持管理することで、安全・安心で快適な利用をしていただく。

基本事業執行責任者 (担 当 課 長 名)	宮下 和久	□ 電話番号 0494-26-6867
-------------------------	-------	------------------------



基本事業評価シート(主要な施策の成果報告書)

	2)			基 本 (主]		施策	部 位の 成 ;		吉 書)			
基本	<u> </u>	コード	090500	006			担当課所	名 都市言	 十画課			
	本事		芝桜の	 丘運営事業								
総の	分	野	5 社会	基盤								
合位振置	政	 策		 基盤の整備								
計づし	施	策		₿み・住環境の整備					総合技	振興計画	73 ペーシ	ブ
	事業の	の概要	いている。	への入園者は平成1 秩父市を代表する勧 と育成を図る。								
文	対	象	芝桜の丘き	来園者								
活 (対象を		図 こしたいか)	施設の安全	全を図り、魅力的なな	公園づくり	Jをして多くの.	人に訪れても	らう。				
基	本	事業	指標	指標の算式	種類 単位	1年度 過年度実績値	評価年度(2年度) 実績値	4年度 目標値	他団体	体の指標(数値	直)
芝桜さ	まつり、	入園者数	汝		成果指標 人	442,955.	500,000.	0.	500,000.			
		による	芝桜の丘		成果指標	0.	0.	0.	0.			
事故作	午奴_				件				-			
▲其	本事:	業を構品	はする事務	L 事業の実績◆	1					1		
枝	err T	小巴門門	~ / U T 1/J	テ ペソノヘ 収 ▼			指標		目標値(上段)	種類	事務事業評価	重
番号			事 務	事 業 名			業費(円 2年度決算額		実績値(下段)		4年度以降の 事業の方向性 コスト 成果	占
01)丘維持管			指標。除草港	 情掃作業日数		200.	活動指標		_
UI		之依0	ノエモ行官	哇尹未 ————————			15,086,218	17,141,000		4	拡大 拡充	0
02		芝桜0)丘整備工	事事業【~R2年度】		指標 土壌3 2,224,500		0		成果指標 ㎡	B 皆減 休廃止	•
00		 	1 年 書 業 業	数 禾 訂)丘事故件数		0.	4	A	
03		¦乙依X	対策事業業	伤安甙			22,658,460	105,935,000	0.	件	維持維持	
04						指標				1	j	1
OF		!				指標		_		<u></u>		
05		!				II. IT				<u> </u>		
06		:				指標				 	 	
07		!				指標		<u></u>		<u>"</u>	,	
07		<u> </u>								<u> </u>		
08						指標				i	-	
09		! !				指標		<u> </u>		<u>"</u> 1	:	
10		!				指標		<u> </u>		<u> </u>		
11		<u>:</u>				指標		<u></u>		<u> </u>		
		1				指標		<u></u>		 	<u> </u>	
12		<u> </u>									;	
13						指標				<u> </u>		
14		-				指標		1		<u>†</u>		
	(5	 	品 終 予	算 額 (円)		143,504,000	40,947,000		【重点化榻	<u> </u> }		
	(3			合 計(円)	(A)	137,687,020		123,076,000	評価時点以	以降の事業	の方向性から	
				財一馬庫支	出金	,,	, , , , , ,	, , , , , ,	○:特に重。○:重点化。		事業(1つ以内)	

| 財 | 二国庫支出金 | 18, 支出金 | 18, 支出金 | 18, 支出金 | 18, 支出金 | 18, 支出金 | 18, 484, 177 | 13, 180,304 | 18, 484, 177 | 13, 180,304 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 18, 484, 177 | 1

(A)+(B)

事業費合計(人件費込み)

成果	拡充	×	×	C,B	в,с	С
	維持	×	×	В	Α	×
の方	縮小	×	×	С	×	×
向	休廃止	×	D	×	×	×
性	完了	D	×	×	×	×
		完了	皆減	縮小	維持	拡大
		=	コスト打	役入の	方向性	<u> </u>

156,171,197

50,924,982

◆評価◆

<u>▼ µ i j j </u>	
評価の視点	左欄に掲げる評価の視点から、基本事業の意図を達成するにあたって、どのような問題点を読み取ることができるか。
基本事業指標の分 析	基本事業の「意図」を適切に数値化した指標になっているか?目標値の設定は適切か?また、実績値をどう考えるか? 基本事業指標を芝桜まつり入園者数としているが、令和2年度は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、芝 桜まつりは中止となり、芝桜の丘も封鎖した。よって実績値が0人となってしまった。
基本事業を構成する 事務事業の妥当性	基本事業の「意図」を達成するため、事務事業は必要な事業のみか?(過不足がある場合は、改善提案に記載する。) 来園者に綺麗で安全な施設を利用していただくために整備や対策を行っており、必要な事業の構成となっている。
実施主体の妥当性	事業に対する民間(市民、企業、NPO)との役割分担や市の関与の仕方は適切か? 芝桜の丘は都市公園である羊山公園の一部であり、園内のその他の施設との一体的な管理が必要なため、市が 維持管理を行っているが、芝桜除草ボランティア、芝桜市民ガーデン、こもれびの庭整備など市民との協働も進ん でいる。

◆改善提案◆

新規に実施する事務事業名

め、土壌改良工事などの縮小につなげる。

Action

事業の概要

表面の「基本事業を構成する事	事務事業」の重点化欄で、◎、○、△、▲を選択した理由、また上欄の新規事業を実施する効果等を記述
「芝桜の丘」運営でまず重要な	ことは、芝桜を綺麗に咲かせることである。そのため、これまでに蓄積したノウハウを活かした直営管理を進

改善のため休廃止する事務事業名
休廃止する理由

芝桜の丘整備工事事業以前までは、業者委託と直営作業で土壌改良を行ってきたが、今後は直営で行うため、廃止とする。

(10)市民との協働

積極的な広報や企業活動と連携をし、芝桜ボランティアなど市民 との協働を広げたい。 予算を伴わない 短期的(1~2年)に

改善の方向性(具体的な改善提案)を記述(改善内容、始期、終期等)

行政改革大綱

行政改革大綱

1年度左欄に記入した改善提案(上)とその実施状況(下) 積極的な広報や企業活動と連携をし、芝桜ボラン ティアなど市民との協働を広げたい。

令和2年度は芝桜ボランティアの活動を広報できる イベントがなかったが、今後もボランティアを増やす ために積極的に広報を行っていく。

【主な推進項目】該当状況 | (10) 間景との協関 安定した芝桜の開花を図るため、新たな植栽地の管理方法を実施、検証をする。

安定した芝桜の開花を図るため、新たな植栽地の 管理方法を実施、検証をする。

予 算 を 伴 う 短期的(1~2年)に 取り組む改善提案

取り組む改善提案

(3)基本事業・事務事業の継続的改善

防草シートを敷設すると、地温が上昇して株の生育がよくなるとともに、雑草が生えにくくなるため、年度ごとに敷設面積を広げながら植栽管理を行っている。

【主な推進項目】該当状況 | (^{3)基本事業・事務事業に} 芝桜まつりの規模や運営方法について検証する。

芝桜まつりの規模や運営方法について検証する。

中長期的(3~5年)に 取り組む改善提案

令和2年度は新型コロナウイルスの感染拡大防止 のため、芝桜まつりが中止になってしまったが、今 後、コロナ禍でもイベントを行っていくために、コロナ 対策を徹底したイベント運営方法を検討していく。

【<u>主な推進項目】該当状況</u> 改善により見込まれる効果、住民への影響に対するフォロー

行政改革大綱

効果的な公園の維持管理を進めることで、綺麗な芝桜を市民に楽しんでいただく。また、人件費や資材の高騰により芝桜まつり対策費用が増加傾向となっているため、効率的な運営によりコスト縮減を図る。

(3)基本事業・事務事業の継続的改善



基 本 事 業 評 価 シー

((主	要	な	施策	0	D 成	果 報	告	書)			
基本	事業	コード	090600	001						担当課所	所名 0	建築住	宅課				
基本	本事	業名	建築開	発行政	女事 務	事業	ţ										
総の合位	分	野	5 社会	基盤													
振置	政	策	3 地域	基盤の	 隆備												
計づし	施	策	2 まちな	;み・住	環境の	整備							新	総合排	長興計画	73	ページ
基本	建築基準法、都市計画法及び関連法規に基づき、各種事務を行う。 法律の改正及び関連新法の制定等により、事務量は増加傾向である。また、業務を行う人材(有資格者、経験者)の 継続的育成及び確保を行うことが必要である。																
文	寸	象	建築住宅記	課職員、	市内の強	建築物.	、道路	、及び建築	開発	に関する	各種申請	等					
	意図 対象をどのようにしたいか) 建築開発行政の適切な推進を図る																
甘	* 3	車 業	指標	七七十	の質士	. 1	重類	1年度		評価年度	(2年度)		4年月	吏	44日は	った	票(数値)
至	4 =	尹 未	業 指 標 指標の算式 <u>程規 1年度 計画年度(2年度)</u> 4年度 他 単位 過年度実績値 目標値 実績値 目標値						他四种	い 1日1	示(奴但)						
建築特	築物の完了検査率 完了検査数÷建築 確認件数×100 % 90. 90. 93. 95.																
都市計画法に基づく申請処理 成果指標 11. 10. 21. 10.																	

甘士市柴比	基本事業指標 指標の算式		1年度	評価年度(2年度)	4年度	他団体の指標(数値)	
基 平 争 未 拍	湯 旧保の昇入	単位	過年度実績値	目標値	実績値	目標値	他凶体の指標(数値)	
建築物の完了検査率	完了検査数÷建築 確認件数×100	成果指標%	90.	90.	93.	95.		
都市計画法に基づく申請 件数		成果指標件	11.	10.	21.	10.		
住宅の耐震診断に関する 助件数	補	成果指標件	0.	1.	0.	1.		
			_					
◆基本事業を構成する	◆基本事業を構成する事務事業の実績◆							
枝				指 標		目標値(上段)	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
番	務事業名			事業費(円		中维体/干肌)	4年度以降の 点	

◆基	基本事業を構成する事務事業の実績◆							
枝			指 標		目標値(上段)	種類	事務事業評価	里
番	事 務 事 業 名		事業費(円		実績値(下段)		4年度以降の	
号		1年度決算額	2年度決算額	3年度予算額	天ң 恒(下段)	単位	事業の方向性コスト 成果	計化
01	市有建築物及び建築設備定期報告事務事	指標 報告的	色設数		_		Α	
- 01	業	3,190,000	3,190,000	3,391,000	13.	施設	維持維持	j.
02	, 指定道路台帳整備事業	指標一		1	_	1	Α	
		4,070,000 指標:補助作		795,000			維持:維持	ř
03	住宅耐震診断補助事業	指標 補助作		50.000	1. 0.	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	B 維持:拡充	_
				50,000		17	ΨΕΤΟ 104 ΣΙ	;
04	連来開光に関する励磁会及び切削を守参加 事務事業	96.000		235.000	3.	人	維持維持	į.
	7. AT BB 20. / - TL 14. /4. ± 20. ± 44.	指標 —	,		_		A	
05	建築開発行政推進事務事業	286,730	182,687	316,000	_	_	維持 維持	j
06	; 建築基準法に基づく事務事業	指標 処理件数	女(確認申請、完了核	食査、位置指定)	_		В	0
	注末至千仏に至 ノ(予切事末	0	0	0	63.	件	縮小維持	į 🔍
07	:建築計画概要書等の閲覧及び写しの交付事			1 -	_		В	
	務事業	15+= 1+==火=	0 己録票作成件	_	161.	件	縮小維持	ř
08	┆建築開発相談受付、調査、違反是正指導事 ┆務事業	1日作录;作日改五	<u>C 球 示 TF 风 计</u> 0		39.	件	維持:維持	_
	1	ŭ		,		<u> </u>	##219 T , ##219	7
09	建築着工統計、調査事務事業	0	0	0	163.	件	縮小維持	- F
10	 開発行為許可申請審査及び事前協議申出	指標。申請及	ひ申出件数		ı	<u> </u>	В	
10	事務事業	0	0	0	16	件	縮小 維持	• O
11		指標						
						<u> </u>	Ì	
12		指標		1		i	1	_
	!	指標				ļ	1	
13	į	1日1示;				l	;	-
		指標 大規模	 莫盛土造成地	 の筒所数			1	
14	画策定事業(令和3年度~)	10 100 10 00010	<u> </u>	7.000.000				
	(参考) 最終予算額(円)	8,189,000	4,791,000	, ,	【重点化欄		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
	事 業 費 の 合 計 (円) (A)	7,642,730	4,248,687	11,787,000			の方向性から 事業(1つ以内	
	財 国.庫 支.出.金	377.000			〇:重点化	必要事業(1つ以内)	,
		17,630	13,490		△:劣後化 ▲·蛙に坐		〔1つ以内〕 事業(1つ以内)
	🖺 その他特定財				成 拉太	X X		, [c]
	🔐 一般財源	7,625,100	4,235,197 4.37人	11,787,000	果維持	× ×	C,B B,C	×
	正規職員 業 務 量 (R) · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	4.07人 24.665.771	4.37人 25.599.080		方権小	× ×	C ×	×

維持 果 の 方 向 休廃止 完了 D D 完了 皆減 縮小 維持 拡大 コスト投入の方向性

25,599,080

29,847,767

24,665,77

32,308,501

(B)

(A)+(B)

会計年度任用職員 (事業費に含む)

(円)

事業費合計(人件費込み)

◆評価◆	
評価の視点	左欄に掲げる評価の視点から、基本事業の意図を達成するにあたって、どのような問題点を読み取ることができるか。
	基本事業の「意図」を適切に数値化した指標になっているか?目標値の設定は適切か?また、実績値をどう考えるか? 指標については、行政の適切な執行状況を表すという意味で妥当である。建築物の完了検査率、都市計画法に
基本事業指標の分 析	基づく申請処理件数について目標値に達する実績が得られたことは満足できると考えるが、工事の進捗や申請状況に大きく影響を受ける指標であるので、今後も目標を達成できるよう対策が必要である。耐震診断に関する補助件数は、H28年度1件、H29年度1件、H30年度0件、R1年度0件、R2年度0件となっているが、継続が必要な事業であるため、目標を達成できるよう制度の周知等の対策が必要である。
	基本事業の「意図」を達成するため、事務事業は必要な事業のみか?(過不足がある場合は、改善提案に記載する。)
基本事業を構成する 事務事業の妥当性	全体的に法に基づく事業と、それの適切な執行を補助するための事業であり妥当といえる。 審査及び検査等に関する事業については、継続的に人材育成を図っていく必要がある。 また、予算措置の必要な事業については、年度毎に内容を精査し、コスト縮減を図っていく必要がある。
	事業に対する民間(市民、企業、NPO)との役割分担や市の関与の仕方は適切か?
 実施主体の妥当性	全体的に法に基づく事業と、それの適切な執行を補助するための事業であり、実施主体としての市は妥当といえる。
71,000,1100,000	もともと県から権限移譲を受けた事務が大半であるが、住民サービス向上の観点から、市で行うことは妥当といえ

◆改善提案◆

改善のため休廃止する事務事業名

る。



休廃止する理由

新規に実施する事務事業名	事業の概要						
大規模盛土造成地第二次ス	54箇所の大規模盛土造成地について、基礎資料の整理、現地踏査、簡易地盤調査等が必要な大規模盛						
クリーニング計画策定事業	土造成地の特定、第二次スクリーニングの優先度評価を行う。						
表面の「基本事業を構成する	事務事業」の重点化欄で、◎、○、△、▲を選択した理由、また上欄の新規事業を実施する効果等を記述						
「建築基準法に基づく事務事業	建築基準法に基づく事務事業」は、限定特定行政庁として行っている許認可事務の中核となる事業である。また、「開発行為許可申請審						
査及び事前協議申出事務事業	とはいったが、当課が行う許認可事務の中核となる事業である。						
「建築基準法に基づく事務事業	業」は、限定特定行政庁として行っている許認可事務の中核となる事業である。また、「開発行為許可申請審						

			1120—7	<u> </u>
改善の方向性(具体	的な改善	提案)を記述((改善内容、始期、終期等)	1年度左欄に記入した改善提案(上)とその実施状況(下)
予算を伴わない	保を視野に していく。		強化計画の策定について、引き続き検討	限定特定行政庁としての組織体制を整えるため、有 資格者の確保を視野に入れた組織強化計画の策 定について、引き続き検討していく。
短期的(1~2年)に 取り組む改善提案				組織編成の検討を行ったが、計画の策定には至っていない。
		收革大綱 百月】該当状況	(7)組織力の向上	

建築技術系職員の国家資格取得・技術向上のため、各種研修会への参加を積極的に進めていく。また、既存職員は各種研修へ	建築技術系職員の国家資格取得・技術向上のため、各種研修会への参加を積極的に進めていく。
積極的に参加しスキルアップに努めていく。 予	
ア・昇・佐・十・フ	

短期的(1~2年)に 取り組む改善提案

行政改革大綱 (8)職員の能力開発

人事当局への職員増員要望を行なった。また、研修 等への参加については、コロナ禍の影響を受け、昨 年実績を下回った。

【主な推進項目】該当状況 (8)職員の能力開発 インターネット等を利用した各種情報、資料等の公開により、住民 の利価性向トと窓口事務の縮減を同時に図っていく。 開により、住民の利便性向上と窓口事務の縮減を

同時に図っていく。

中長期的(3~5年)に 取り組む改善提案

研究段階であり、情報公開には至っていない。実現 こ向けて検討する。

【主な推進項目】該当状況 改善により見込まれる効果、住民への影響に対するフォロー

改善により、当該事業を安定的に継続することができ、市民への一貫した建築開発行政サービスを提供することが可能となる。

(3)基本事業・事務事業の継続的改善

基本事業執行責任者 電話番号 橋本 喜雄 (担当課長名) 0494-26-6869

行政改革大綱



価 (主要な施策の 報 成果

基本	本事業=	コード		09060002 担当課所名 建築住宅課			
基	本事	業名	市	営住宅管理事業			
総の合位	分	野	5	社会基盤			
振置	政	策	3	地域基盤の整備			
計づ画け	施	策	2	まちなみ・住環境の整備	総合振興計画	73	ページ
				Books community of the	ゲ・ヘムウナ 11.4		

基本事業の概要

平成25年度に策定した「秩父市市営住宅等長寿命化計画」に基づき「個別改善」・「修繕」の住宅を対象に計画的に修 繕・改修を行い、住環境を向上させ良質な市営住宅の整備を進める。また、老朽化した市営住宅を解体撤去し適正に管理し、生活環境を守る。市営住宅の家賃徴収事務や空家募集等の入退去管理を適切に行う。

対 象 市営住宅、同入居者及び入居希望者 市営住宅を適正に管理し、入居・退去を支障なく行う。また、市営住宅の改修を行い住環境を整備改修し、住生活の向 上を図る。老朽市営住宅を解体撤去し、生活環境を守る。

基本事業指標	指標の算式	種類	1年度	評価年度(2年度)	4年度	他団体の指標(数値)
基本事 未 拍 惊	拍标の昇式	単位	過年度実績値	目標値	実績値	目標値	他凶体0/指标(数值)
市営住宅の入居率	入居住宅数/貸出し 可能住宅数×100	成果指標%	85.	90.	85.	90.	
: : : : : : : : : : : : : : : : : :	改修戸数/改修計 画戸数×100	成果指標%	68.	70.	68.	70.	
住宅の撤去戸数	解体撤去した市営住 宅の戸数	成果指標 戸	13.	10.	0.	10.	
使用料の収納率	納付額/住宅使用 料×100	成果指標%	76.	80.	76.	80.	

127131	料×100	%		,					
◆基	基本事業を構成する事務事業の実績◆					1			
枝			指標		目標値(上段)	種類		事業評価	1単
番号	事務事業名	1年度決算額	事業費(円	ii	実績値(下段)	単位		以降の D方向性 成果)占
		指標:管理:	率		100.	成果指標		A	
01	市営住宅入居者管理事業		0	0	100.	%	維持	維持	
02	市営住宅家賃徴収事務	指標 住宅	使用料等の収 2.184.301	1	97.	成果指標%		A 維持	
03	市営住宅入居者の退去検査事務	指標:退去	検査完了率 0	<u> </u>	100.	!		A A 維持	
04	市営住宅空家入居者募集事務	指標:公募可	『能な空家に対す	る公募した率	100.	活動指標		Α	
- '		. `	0	0	100.	%		維持	4
05	市営住宅入居者・近隣住民からの苦 事務		<u>処理割合</u> 0 0	0	100.	1		A 維持	,
06	市営住宅維持管理推進事業	指標 施設(の不備による事:	故発生件数	0.	活動指標		Α	
06		24,359,060	25,487,039	24,418,000	0.	件	維持	維持	_
07	:市営住宅改修工事事業(2年度~3年	10-11-	解体撤去した市営	3	10.			B	0
	越 一部実施)	12,724,636	5 <u>2,165,900</u> 措置(訴訟)件		6.	<u> </u>		拡充	_
08	市営住宅家賃滞納者法的措置事務		11 (計試) 11 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	1	2. 0.			A 維持	,
09		指標						1 1200	
		16 lm 1				<u> </u>		1	
10		指標:]				1	1
44		指標		<u></u>		<u></u>			
11								-	Ī
12		指標		,					
		指標		<u></u>		<u> </u>		1	
13		7日1示;							1
14		指標	<u> </u>	" 7		<u> </u>			
					7 子 E 71. 101			1	
	(参考) 最終予算額(円) 事業費の合計(円) 財ニ県東支温源に売ります。 内に売ります。	出金 2,983,000 出金 1,490,000 債	3 29,837,240 3,061,000	30,198,000	○:村に里,○:重点化,△:劣後化	人降の事業 点化必要 必要事業(事業(1つ (1つ以P (1つ以P	つ以内) 内) 内))
	訳 その他特	定財 34 458 122	26,776,240	27 198 000	成 拡充	× ×	C,B	В,С	С
	—————————————————————————————————————	2.40人			果 維持の お	× ×	В	Α	×

成果の 拡充 C,B B,C С × 27,198,000 維持 X × В Α × × 縮小 × × С × 方向 __休廃止 D × X 完了 D × 完了 | 皆減 | 縮小 | 維持 | 拡大 コスト投入の方向性

15,230,574

1,838,635

45,067,814

2.60人

0.84人

14,544,926

1,503,035

53,476,049

(B)

(A)+(B)

2.40人

0.84人

正規職員

会計年度任用職員

(事業費に含む)

事業費合計(人件費込み)

◆評価◆ 評価の視点 左欄に掲げる評価の視点から、基本事業の意図を達成するにあたって、どのような問題点を読み取ることができるか。 基本事業の「意図」を適切に数値化した指標になっているか?目標値の設定は適切か?また、実績値をどう考えるか? 本事業は、市営住宅の入居・退去事務及び住宅の修繕・改善を行い住宅を適正に管理し、入居者が安全で快適 な住生活を営むことを目的としている。指標の入居率は、使用中の住宅のものであり、事業の目的意図を適切に 基本事業指標の分 表すものと考える。住宅の改修率は、改修を計画した住宅の内、改修を実施した戸数であり、数値は計画的に改 析 修が行われているかを適切に表すものである。住宅の撤去戸数の数値は解体撤去した戸数を示しており、2年度 は16戸の解体を実施(繰越)。その他の指標についても、引き続き目標達成に向けて業務を進めていく。 基本事業の「意図」を達成するため、事務事業は必要な事業のみか?(過不足がある場合は、改善提案に記載する。) 各事務事業は、住宅管理を行う上で必要不可欠な事務であり事務事業の構成は妥当なものと考える。 基本事業を構成する 事務事業の妥当性 事業に対する民間(市民、企業、NPO)との役割分担や市の関与の仕方は適切か? 市営住宅の維持管理は、公営住宅法を主幹法令として管理運営するものであり、行政(市)が実施主体となるの が適切と考える。 実施主体の妥当性

◆改善提案◆

新規に実施する事務事業名



事業の概要

表面の「基本事業を構成する事務事業」の重点化欄で、◎、○、△、▲を選択した理由、また上欄の新規事業を実施する効果等を記述 市営住宅改修工事事業は、老朽化した市営住宅を解体・撤去し、維持費の削減・土地の再利用・周辺住民の安全の確保等、住環境の整備改善のために実施する事業である。今後、耐用年数を超える住宅が増加することに伴い、廃止が必要な住宅も増加していく。ファシリ

改善のため休廃止する事務事業名

ティマネジメントの観点からも、維持・廃止にメリハリをつけて管理することは重要であるため、この業務を重点化する事業とした。

改善の方向性(具体的な改善提案)を記述(改善内容、始期、終期等) 滞納者に対して納付依頼の連絡を随時行う。また、滞納者宅の 訪問(臨宅)を年に数回行い滞納額の減少に努める。

行政改革大綱

【主な推進項目】該当状況

1年度左欄に記入した改善提案(上)とその実施状況(下) 高額滞納者や滞納家賃の納入に応じない悪質滞納 者に対する法的措置により住宅退去を進める。

予算を伴わない 短期的(1~2年)に 取り組む改善提案

(4)財源の確保

法的措置による住宅退去は実施がなかったが、悪質な滞納者には誓約書を書かせるなど厳しい対応を行った。

予 算 を 伴 う 短期的(1~2年)に 取り組む改善提案

引き続き、市営住宅長寿命化計画で定めた団地別住棟別改善 計画に基づき、各団地の住宅改善を進める。 市営住宅長寿命化計画で定めた団地別住棟別改善計画に基づき、各団地の住宅改善を進める。

行政改革大綱 【主な推進項目】該当状況 (3)基本事業・事務事業の継続的改善 市営井ノ尻住宅給湯設備改修工事(5戸)および市営間ノ田住宅浴室改修工事(1戸)を実施し、住宅の長寿命化を進めた。市営皆谷原住宅電気温水器交換工事(3戸)を実施(令和3年度繰越)。

宅の集約および解体撤去・維持管理を進めていく。

中長期的(3~5年)に取り組む改善提案

市営堂ノ前住宅について、6棟16戸の解体撤去を実施(令和3年度繰越)。

【<u>主な推進項目】該当状況</u> 改善により見込まれる効果、住民への影響に対するフォロー

耐用年数を経過し老朽化が著しい住宅については用途廃止とし解体撤去を進め、維持管理の住宅については修繕・改善を進め優良な住宅ストック数を増やすことで、メリハリのある住宅管理を行うことができ、住宅維持管理費用の削減が図られ、住宅の入居率の向上が見込まれる。また、臨宅徴収を実施することで、収納率の上昇が見込まれる。

(3)基本事業・事務事業の継続的改善

基本事業執行責任者 (担当課長名) 橋本 喜雄 <u>電話番号</u> 0494-26-6869

行政改革大綱



基 本 事 業 評 価 シ ー ト (主要な施策の成果報告書)

					(主	要	な	施	策	の	成	果	報	告	書)			
	事業=		090600	003							į	担当課	所名	建	を住宅	課				
基	本事	業名	営繕事	業																
総の 合位	分	野	6 行財	攺運営	1															
振置	政	策	2 財政	運営																
計づ 画け	施	策	-													総	合排	長興計画	76 ペーシ	,
基本	市有施設を所管する事業課の依頼により、建物の設計等の業務委託の発注及び新築、改築、改修等工事の設計、積 基本事業の概要 ^{算から監理を行う。}																			
文	时	象	市有施設	利用者																
	気 どのように	図 したいか)	市有施設の	の整備を	を行	い、安	全で変	安心な	施設0)利用	を図る									
基	本	事業	指標	指	票の	算式		重類 単位		F度 医実績値		価年度 標値		年度) 実績値		4年度目標値		他団体	の指標(数値	<u>i</u>)
営繕:	工事・説	計業和	务受託件数					果指標 件		73					3 1. –					
								1+												
							-				1		+		+					_
											1									
<u></u>																				
◆基	本事業	業を構成	戈する事務	事業の	実績	♦														
枝											指		票		目	標値(上	段)	種類	事務事業評価	重
番号			事 務	事業	2	i						費(-		実	績値(下	(段)		4年度以降の 事業の方向性	占
7		:											須	年度予算	組			単位	事業の方向性コスト 成果	化
01		営繕技	支術者研修	事業						研修: 22,000		「	0	74,0	00		12. 0.	活動指標人	A 維持:維持	_
02		! !	□事・設計第	≜ 数 巫 ଶ	重	**				工事		‡数	<u> </u>	,•	Ē		-	成果指標	Α	
02		古 槽	□毋 □ 政司 Я	大方文 百	Ն † ։	未				67,667	7	585,23	9	2,811,0	00		61.	件	維持 維持	
03									指標				1		\perp					
0.4		!							指標		<u></u>		<u> </u>					<u></u>	1	
04		!																		
05		:							指標	<u> </u>	1		_					1		
00		<u> </u>							指標		<u> </u>				╫			<u></u>	!	
06		!																	i	
07		:							指標	<u> </u>	1		_					1	;	
00		!							指標		<u> </u>		<u>-</u> -					<u> </u>	1	
80		<u> </u>							46 II						Ę					
09									指標				7		╁				;	
10		<u> </u>							指標		<u> </u>		<u>-</u> -		世			<u> </u>	'	
10		<u> </u>							P											
11		!							指標	<u> </u>	_		7		╁				;	
10		<u> </u>							指標		<u> </u>		<u>-</u> -		╬			<u> </u>	1	
12		<u> </u>							11	,										
13									指標	<u> </u>			7		+					
14									指標		<u></u>		<u> </u>		F				,	
	(多	<u>¦</u> ≱考) ;	最終 予	算 頞	(円	1)			20	03,000) 2	,885,00	00			【重点·	化.楣]		
	(2		業費の		(F 国 地]) 庫 支	支 出 出 方 :特定	金 債 財	2,4	89,667	7	585,23	39	2,885,0		評価時() ○ () ○ () ○ () ○ () ○ () ○ () ○ () ○	点りに重りためる。	は降の事業 点化必要事 必要事業(可能事業(С
			正規職 会計年度任 (事業費に	員 用職員	 業 人 業 人	務	量	<u>源</u> (B)		89,667 3.40人 605,312		585,23 2.90, ,987,94	\ \	2,000,0	_	果の方向 体身 完	小	X X X X X X D D X	B A C X X X X X X X X	× × × × ×
事業費合計(人件費込み) (円) (A)+(B)						23,0	94,979	17	,573,18	37						縮小 維持 投入の方向性				

◆評価◆		
評価の視点	左欄に	- 掲げる評価の視点から、基本事業の意図を達成するにあたって、どのような問題点を読み取ることができるか。
基本事業指標の分 析	営繕コ	事業の「意図」を適切に数値化した指標になっているか?目標値の設定は適切か?また、実績値をどう考えるか? 工事・設計業務受託件数の指標設定は、営繕業務の意図である市有施設整備をどの程度行っているかが: 分かる一つの指標として適切である。ただし、年度ごとに事業数のバラつきがあるため、目標値設定が困難 も。実績値としては、50件以上の件数があり、営繕業務の必要性の高さが読み取れる。
基本事業を構成する 事務事業の妥当性	市民等	『業の「意図」を達成するため、事務事業は必要な事業のみか?(過不足がある場合は、改善提案に記載する。) 等の施設利用者が市有施設を安心、安全に利用できるように営繕工事は必要である。そのため、妥当な事 ある。
実施主体の妥当性		こ対する民間(市民、企業、NPO)との役割分担や市の関与の仕方は適切か? 施設の設計業務や営繕工事を行うため、行政(市)が実施主体となるのは適切である。
◆改善提案◆	•	Action
新規に実施する事務事	業名	事業の概要

▼以苦捉柔▼				Action						
新規に実施する事	務事業名	事業の概要								
表面の「其太事業を	は構成する	│ 其務事業↓の記	を選択した理由	3、また上欄の新規事業を実施する効果等を記述						
女田の 空本事末で	<u>「一件ルグラ の</u> =	产1万平木] (7 <i>)</i>		で医がした年日	1、5に工機の利戍事末と大心する効木寺と記述					
改善のため休廃止する	事務事業名			休廃止す	る理由					
改善の方向性(具体	本的な改善	提案)を記述(改善内容、始期、終期等)	1年度左欄に記入した改善提案(上)とその実施状況(下)					
	県などがす	に施する研修:	会に市職員が参加して、営	語に関する技	県などが実施する研修会に市職員が参加して、営					
	術及び建築	桑知識の習得	を図る。		繕に関する技術及び建築知識の習得を図る。					
予算を伴わない										
短期的(1~2年)に					令和2年度はコロナ禍により各種研修会等に参加で					
取り組む改善提案					きなかった。今後は社会情勢に配慮しつつ、技術、					
					知識の向上のため、引き続き同様の改善提案とし、					
		收革大綱	(8)職員の能力	EB 2%	参加数を向上していく。					
		頁目】該当状況 を中なせるまた。			以如果は不中性よりも似る理解なに参加し、見如					
		C美施する有法 技術を習得する		πの建業に関す	外部団体で実施する有料の研修会に参加し、最新 の建築に関する情報や技術を習得する。					
	OIFIX (°).	보네 드 티 더 ㅋ .	o		の姓来に因うの情報では問と目付うる。					
予算を伴う										
ア 昇 を 1年 フ 短期的(1~2年)に										
取り組む改善提案					令和2年度はコロナ禍により、有料の高度な研修会					
					参加はできなかった。引き続き同様の改善提案と し、参加数向上に努める。					
	4= Th =	改革大綱			し、参加数同工に労める。					
	【主な推進」	頁目】該当状況	(8)職員の能力							
		図面や資料等	の電子データ化について	引き続き検討す	各種建物図面や資料等の電子データ化について引					
	る。				き続き検討する。					
中長期的(3~5年)に										
取り組む改善提案					令和2年度は書類の整理を進めた。引き続き同様の					
					改善提案とし、書類の整理と電子データ化への検討					
					を継続する。					
		改革大綱 西日 3 誌火持辺	(3)基本事業・事務事業(の継続的改善						
改善により見込まれ		頁目】該当状況 に民への影響!	–							
シロトのフルだめれ	・ひかえ、口	レレレー・シノボノ音・	ーハ」 フ・ロン ハ ロ							

改善により見込まれる効果、住民への影響に対するフォロー 研修を受けることにより、職員の技術の向上が期待できる。また、既存設計図書等の電子データ化により、既存資料の減量化と更なる活用が期待できる。これらを行うことで、より適切な改修方法で市有施設の維持管理を行うことができ、市民が安心、安全に施設を利用する効果が期待される。

基本事業執行責任者 (担当課長名)	橋本 喜雄	電話番号
-------------------	-------	------